

## 令和7年度第2回埼玉県地域医療構想推進会議(令和7年11月26日) 主な意見

## 令和7年度上半期の各圏域の地域医療構想調整会議の議論の状況について

○ 診療科の偏在に対し、地域から意見が出てきていない。このままでよいのか。外科医に関しては、不足すると先々厳しい状況になる。産科、小児科、救急に関しては県の奨学金があるが、外科も考えてほしい。

## 国における新たな地域医療構想の検討状況について

○ 構想策定のスケジュールに関し、必要病床数、医療機関機能、医療従事者の関係で複数年にわたるようなことになっているという説明だった。2026年度はどんなことをやるのかという、何かイメージがあるか。

⇒(県回答)国の資料にもあるとおり、来年度やることとしては、まず、将来の病床数の必要量の推計等となっているため、最低限ここまでは行うものとする。その先の医療機関機能に着目した地域の医療機関の機能分化については、来年度から報告制度が始まり、その結果を提供できるのが来年度末以降となるため、データに基づいた議論は令和9年度からと考えている。その一方で、当県の場合、地域保健医療計画は県議会の議決事項になっており、地域医療構想についても議決の対象となる可能性があることから、どこまで議決をいただくか、地域で議論する部分はどこなのか整理をしていきたい。

○ 新たな医療機関機能報告は、これまでの病床機能報告とはどのような関係になるのか。病床機能報告は同じように報告し、なおかつ、医療機関機能報告も二本立てで行うのか。

⇒(県回答)国の議論では、病床機能報告は引き続き行いつつ、医療機関機能報告という新しい報告は別途行うと聞いている。

○ 必要病床数は従来の必要病床数を利用するというのか。

⇒(県回答)計算式の考え方として基本ベースは今までの考え方を踏襲すると聞いているが、受療率の低下などのパラメーターの部分の変更については国での議論を確認したところである。

○ 新しい地域医療構想を進めていくための基本である区域が適切なのかは、医療機関機能や病床機能を検討する前提となるため、先に区域を決めないとなかなか議論がかみ合わない。10の医療圏で地域医療構想を進めているが、医療圏のあり方、全体像をもう一度見直すのは、県が中心となって提案を先にしていただかないと、次の議論に進めないと危惧している。1回目の調整会議では何か構想区域についての意見はあったか。

⇒(県回答)資料にも記載したが、秩父地域の調整会議では、1つの医療圏としていきたいという発言はあった。秩父地域は国の示す人口の目安である20万人を下回っているが、単純に人口だけではなく、維持できるかというところを今回の議論の中でも、点検する必要があると考えている。国の方から示されたデータに基づいた検証を経て、この場での御意見や調整会議での御意見等踏まえて検討していきたい。

○ 高度急性期、急性期、それから回復期とされているが、圏域が必ずしも全て一緒ではない。一般の急性期の圏域よりも、実は回復期リハの圏域の方が広い。それなのに国は回復期リハと地域包括ケア病棟をいつも比較して出している。機能ごとに圏域の大きさが変わってくるというところを、国がどう言おうと埼玉はこうだと示してもよいのではないかと私は思う。

○ 現在の2次医療圏を跨ぐような広域の圏域もあるが、在宅介護連携の圏域については、県医師会中心に拠点を設けて事業をやっており、職種の連携もかなり進んでいるため、その圏域で考えればよいのではないか。現状の2次医療圏に関しては、流入流出の確認をして、もう1回設定を見直すことが必要なのではないか。

○ 小児医療の構想区域は、今ある2次医療圏と全く違う形のネットワークで動いてる。そのため、構想区域を見つめ直すとき、小児、周産期などの一部の領域の区域のあり方も一緒に考えていただきたい。

### 令和6年度 病床機能報告の結果について

○ 発言なし

### 病床整備の進捗状況について

○ 発言なし

### かかりつけ医機能報告制度について

○ 一番大事なのは県民の医療へのアクセスをあまり制限してはいけないということ。また、まず医療機関にも、かかりつけ機能というものを理解いただくための研修のようなものを受けていただいて、研修を受けましたよっていうのをチェックできるようにしていきたい。また、県民全体に周知するようなアナウンスが重要であると考ええる。

協議の場については、今の調整会議で話は出さないといけなく、在宅医療、地域包括ケアも、医療圏は実際には郡市医師会はあると思うが、そこで何か分科会などを作るということもある。

⇒(県回答)先生方への周知は、説明会や県のホームページでの周知などいくつか方法もあるかと思う。医師の先生方が、ご都合の良いときに知っていただけるような仕組みを考えてまいりたい。県民への周知は彩の国だよりやSNSなど周知方法が複数あるので、多くの方に知っていただけるような周知の方法を考えていきたい。

○ 協議の場であるが、やはり調整会議だけでは範囲が広いのでできないため、それを地域保健医療協議会の在宅部会とか郡市医師会などで協議していただいて、そこで議論したことを、調整会議に上げてもらうなどの方向でよいと思われる。

○ 協議の場に関して、具体的なイメージがわからない。かかりつけ機能というものはどのようなものなのか。この地域ではこのようにしているなどの具体例を、国は出せないのか。フリーアクセスではなくなるのかといった、不安をおおっているような気がしている。こういうものである、安心して下さいというようなイメージを示すことが必要と思う。

### 地域医療連携推進法人について

○ 人材育成の促進、地域医療質の向上ということで、当県においても重要なことと思う。埼玉医大、県立病院機構が中心にやっていただいて素晴らしいことであるので、こういった取り組みを全県広げたほうがいいと思う。

## その他

- 424病院の公立・公的病院の再検証についてはどうなっているか。埼玉県、日本全体でどのような上状況であったか。その後の決着は。  
⇒(県回答)コロナ以降、令和4年3月に国からの通知では、公立・公的病院の削減や統廃合ありきではなく、各都道府県において地域の実情を踏まえ、地域医療構想調整会議等でしっかり検討するよう、国からの見解が示されたところである。県としても、民間の医療機関であれば、医療機関対応方針という形で方針を定めていただいている。公立病院においては、公立病院経営強化ガイドラインに基づき、公立病院経営強化プランを策定、各地域医療構想調整会議で協議をしているという状況である。
- 医師確保計画の話がなかった。ハードをそろえても、やはり動かしてるのは人であるため、その辺をどうしていくのかっていうことはこれとても大事な話だと思う。また、在宅医療との連携は、どうやっていくのか。今の調整会議では限界がある、2次医療圏だと広すぎるって話も出たが、具体的にここを進めていくためにはもう少しやり方考えていかないといけないのではないかな。
- 埼玉県内でも医療と介護の連携が非常にうまくいってるところってたくさんある。好事例やそういうものを事例を報告するだけで済むのではないかな。
- 調整会議でも新しく考えなければいけないことは、やはり過疎地域の救急医療でオンライン診療が入ってきてること。かなり評判がよいとのことで、今後広がると思われる。その一方で、全然かけ離れたところで請負ってるっていうところもあるため、薬の処方等の課題もある。今後検討が必要である。



## 新たな地域医療構想の検討状況について

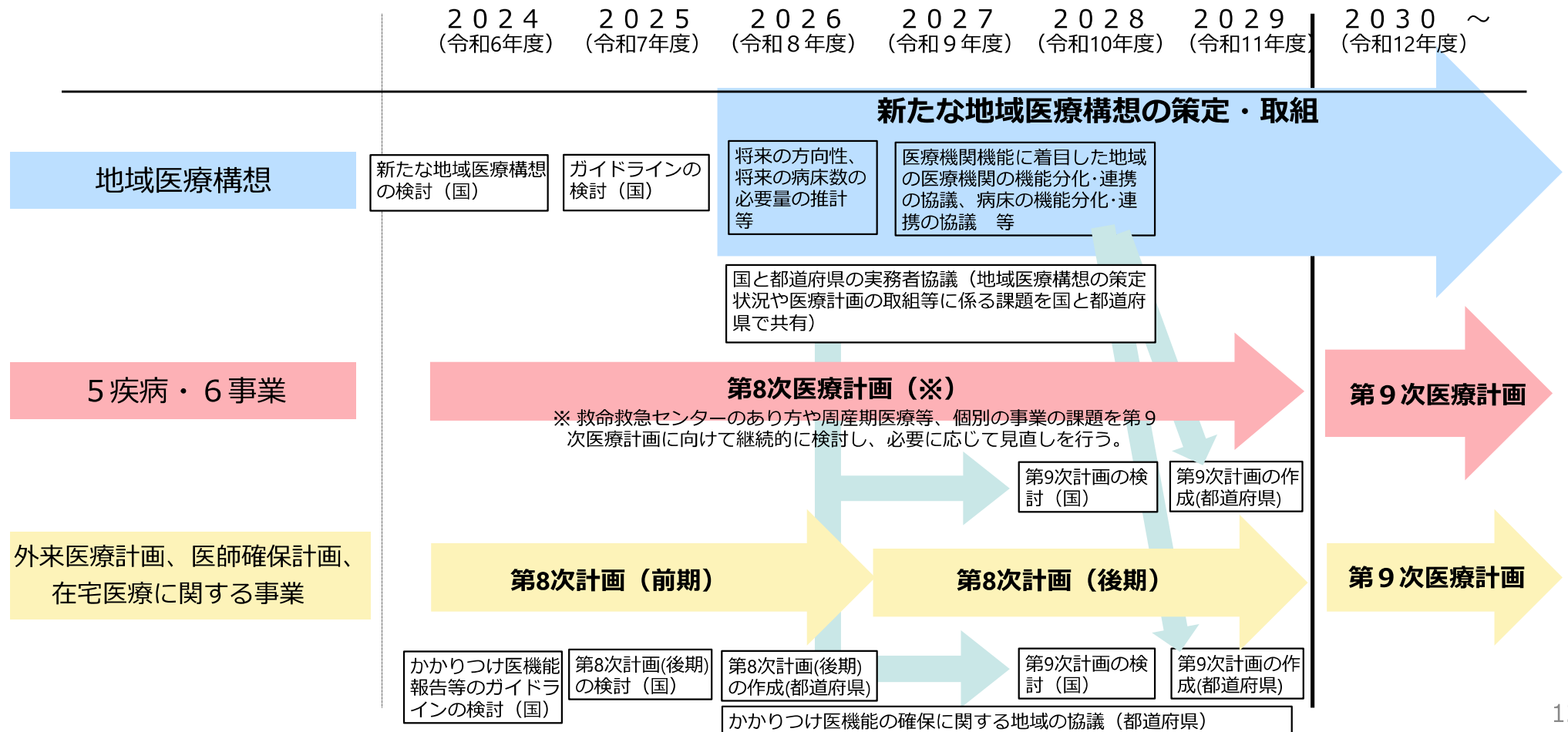
- 現在、国では新たな地域医療構想策定のためのガイドラインについて、下記のとおり検討が進められている。  
なお、在宅医療等はワーキンググループが設置され、個別に議論が進められている。

検討会		内 容
令和6年度	新たな地域医療構想等に関する検討会	最 終 R6.12.18 とりまとめ
令和7年度	地域医療構想及び医療計画等に関する検討会	第1回 検討会及びワーキンググループの議論の進め方等
		第2回 医療機関機能・医療従事者の確保
		第3回 区域・医療機関機能、医療と介護の連携、構想策定のあり方
		第4回 医師偏在対策
		第5回 構想の策定・取組の進め方、病床等の医療需要の見込み
		第6回 医療機関機能、構想区域、地域医療構想調整会議等
		第7回※ 医師確保計画の見直し

※R7.11.14開催

# 新たな地域医療構想と医療計画の進め方

- 新たな地域医療構想について、令和7年度に国でガイドラインを検討・策定し、都道府県において、まず令和8年度に地域の医療提供体制全体の方向性、将来の病床数の必要量の推計等を検討・策定した上で、それを踏まえ、令和9～10年度に医療機関機能に着目した地域の医療機関の機能分化・連携の協議等を行うこととしてはどうか。
- 新たな地域医療構想の内容について、基本的に第9次医療計画に適切に反映されるよう、地域医療構想の策定状況や医療計画の取組等に係る課題を国と県で共有することとしてはどうか。医療計画のうち、5疾病・6事業については、個別の事業の課題を第9次医療計画に向けて継続的に検討し、必要に応じて見直しを行い、また、外来医療計画等の3か年の計画については、令和9年度からの後期計画に向けて必要な検討を行うこととしてはどうか。



## 構想策定の具体的なスケジュール（案）

- 例として、入院医療に係る構想策定のスケジュールとして、今年度以降速やかに検討等を開始できる内容と、来年度以降開始される予定の医療機関機能報告など、順次検討すべき内容がある。

	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
区域点検・見直し		区域の点検 構想区域の見直し				
必要病床数			必要病床数の算出 機能分化連携の議論			
医療機関機能の確保			医療機関機能の確保 連携・再編・集約化の議論			
外来・在宅介護との連携等			慢性期需要等の見込みの共有 介護との連携等に係る議論			
医療従事者の確保	これまでの医師偏在対策等の 取組の推進					
		各職種の新たな確保対策も 踏まえた取組				

取組の推進

## 構想区域の役割について

- ・ 構想区域については、①医療提供体制構築のため、②必要病床数運用のための、大きく2つの役割がある。
- ・ それぞれ、医療提供体制構築のため、急性期拠点機能等が確保・維持できる単位であるか、必要病床数の議論等が可能な単位であるか等について、区域の人口や医療機関数、患者の流出入等を踏まえ、適切な規模で設定する必要がある。

### 構想区域 の 役割

#### ① 医療機関の連携・再編・集約化など、 医療提供体制構築のための議論

- ・ 区域内に所在する病院等が急性期、高齢者救急等について議論する単位
- ・ 特に、急性期拠点機能の確保に係る議論のため、緊急手術等の急性期医療の需要が一定程度発生し、急性期拠点機能を確保・維持できるよう設定し、地域での議論や取組を推進できる必要

**⇒人口20～30万人以上を目安としながら検討する必要**

#### ② 必要病床数の運用

- ・ 入院医療の需要が減少することも踏まえながら、2040年に必要な病床数を確保するために設定する単位
- ・ 特に、機能別に適切な病床数が確保できるよう、都道府県が適切に、調整会議や医療審議会での議論の進行や法令上の権限行使ができる必要

**⇒都道府県が区域の人口や医療機関数、流出入等を踏まえて設定**



## 区域の点検・見直しにあたっての観点とデータ（案）

- 区域については、人口推計や既存の医療資源、必要病床数、医療の提供状況等を踏まえて、2040年やその先に向けて医療提供体制を検討する区域として適切かを点検、必要に応じて見直しすることとしてはどうか。その際、人口規模に応じて、以下の点検の観点について検討することとしてはどうか。
- 都道府県が区域の点検のために必要なデータで、都道府県による把握が困難なものについては国からデータ提供をすることとしてはどうか。

	点検の観点	点検のためのデータ
東京など、人口の極めて多い都市部	<p>【区域内の効率的な医療提供体制の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>極めて多くの医療機関が存在する中、連携・再編・集約化を進め、効率的な医療提供体制を構築できるか。</li> <li>病床や医療機関機能について、区域内で医療資源の偏在がある場合、偏在を是正し、均質な医療が提供できるか。等</li> </ul> <p>【都道府県内全体・周辺都道府県の医療資源の観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療資源や人口が極めて集中していることを踏まえ、都道府県における医療資源の偏在を是正できるか。等</li> </ul>	<p>○以下のデータについて、各区域に加えて、都道府県内全体の体制等も踏まえて検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口推計</li> <li>医療機関数</li> <li>医師数</li> <li>機能別病床数</li> <li>医療の提供状況（緊急手術の件数、患者の流出入の状況等）</li> <li>個別の医療機関の医療提供実態</li> </ul>
人口の少ない地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>2040年やその先に向けても、医療資源に応じて、持続可能な医療従事者の働き方や医療の質の確保に資するような急性期拠点機能を確保・維持できるか。</li> <li>医療資源が相対的に少ない中、周辺の相対的に人口や医療資源の多い区域と統合する必要があるか。等</li> </ul>	<p>○また、区域内にアクセスの課題がある地域がある場合には、当該地域における以下のような取組についてもあわせて検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者のアクセス確保の手段</li> <li>隣接する県の医療資源</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>都道府県内で相対的に医療資源が多い区域である場合、医療資源の相対的に少ない周辺の区域と統合する必要があるか。等</li> </ul>	<p>等</p>

## 構想区域について（案）

- 構想区域を大きく設定する場合及び小さく設定する場合のいずれであっても留意点が存在し、構想区域の設定については、都道府県が地域の実態を踏まえながら柔軟に設定することが重要。
- 構想区域については、①医療提供体制構築、②必要病床数運用、の2つの大きな役割があるところ、それぞれの観点を踏まえながら実態にあわせて設定されることが必要。
- 構想区域の見直しに当たっては、単に2つ以上の区域を1つにする以外に、例えば、区域の交通の状況や現に存在する急性期を担う医療機関の分布状況等を踏まえて2つに分割し、それぞれ別の区域と統合することもあると考えられる。



- 大都市においても大きな圏域として運用することが実効的な場合もあるとの指摘も踏まえ、区域の設定にあたっては、急性期拠点機能の確保等の提供体制の協議として適切な範囲か、必要病床数の運用として適切な範囲かといった観点を踏まえて、都道府県が地域の協議を通じて、適切な規模となるよう点検し、見直すこととしてはどうか。
- また、異なる都道府県間で隣接する区域であって、相当の流出や流入が存在する場合、医療機関機能の確保やアクセスの確保等、都道府県間で協議することが望ましいことについてガイドラインにおいて位置づけることとしてはどうか。
- 区域の設定にあたって、地理的な線引きをする際、区域の境界部に医療機関が存在し、患者が隣接区域から流入している場合や当該区域には病床が少ないものの隣接する区域に医療機関が存在する場合等が想定される。こうした場合に、必要病床数や基準病床数の観点では、当該区域においては増床が可能であっても、隣接する区域や当該都道府県全体等では、病床数が既に十分に存在する場合も考えられる。このため、増床にあたっての地域での取扱いについて、例えば、広域な区域のうちの特定の地域で病床が既に十分に存在するような場合等においては、当該区域内で増床が望ましい地域を整理することや隣接する区域の病床の状況も合わせて増床を検討する等の運用方法を、地域医療構想調整会議等で議論することとして位置づけてはどうか。
- 二次医療圏や5疾病6事業において設定されている各領域ごとの圏域については、個別の領域ごとに適切な範囲で設定されているが、がんや循環器、周産期において麻酔科医や周術期の看護師のように共通して確保が必要な医療資源を将来にわたって確保する観点も踏まえて、第9次医療計画において検討することとしてはどうか。

## 基準病床数と必要病床数

- 基準病床数と必要病床数は基本的な算定式の考え方は同様であるが、これらの病床数の利用目的の違いに応じ、算定に当たって目標とする時期や織り込まれている効果等が異なる。

		基準病床数	必要病床数
目的		病床の整備を過剰地域から非過剰地域へ誘導することにより、病床の地域的偏在を是正し、全国的に一定水準以上の医療の確保を目的とするもの。	2040年（現構想では2025年）の医療機能別の病床数の必要量を推計した上で、将来における病床の機能分化・連携の推進を目的とするもの。
算定式の考え方		性・年齢階級別受療率に性・年齢階級別人口を乗じることにより患者数を推計し、病床利用率（稼働率）※で割り戻すことにより病床数を算定。 ※ 必要病床数算定に当たっての患者数には、入院患者数に加えて退院患者数を含むことから、病床稼働率（＝病床利用率＋退院患者による病床の利用率）を用いることとしている。	
主な相違点	地域	二次医療圏	構想区域
	区分	一般病床・療養病床（2区分）	病床機能（4機能区分）
	時期	医療計画期間の最終年（6年後）	将来のある時点（2040年/2025年）
	織り込まれる効果	一般病床の平均在院日数の短縮等	目指すべき将来の姿（改革モデル）等
	比較対象	既存病床数	許可病床数

## 必要病床数について（案）

- 2025年に向けた地域医療構想において、必要病床数は、機能別の病床数の必要量を推計した上で、将来における病床の機能分化・連携の推進を目的に活用してきた。足元の性・年齢階級別の入院受療率や病床稼働率が変わらないと仮定し、必要となる病床数の推計（現状投影）した。
- 他方、がんをはじめとする急性期の入院医療の提供は効率化が進み、在院日数の減少や、外来治療への移行等の取組が進んでいる。また、地域医療構想の取組等により入院受療率は低下し、実際の入院患者数は推計よりも減少している。
- 回復期リハビリテーション病棟における疾患は、脳血管疾患と整形外科が多い。脳血管疾患の患者数は、年々減少してきており、急性期を経過し、ADLの向上や在宅復帰を目的とした集中的なリハビリテーションを受ける患者数も減少することが考えられる。整形外科疾患について、地域包括ケア病棟と比較して、同じ疾患であっても平均在院日数が長い。大腿骨近位部骨折については、急性期の入院後、自院で急性期以外の病棟に転棟して退院するより、他の医療機関に転院した場合の方が在院日数は長い傾向がある。
- 今後包括期を担うと期待される病棟が整備されており、急性期の病院から他院でリハビリテーションのため入院される場合でも個別の協力・連携体制が構築されている事例がある。
- 病床機能報告について、県ごとに独自の基準が設定され、報告実態にばらつきがある。



- 必要病床数の算定に当たっては、医療技術の進歩や医療提供の効率化の取組等の複数の要因から受療率は低下してきていることを踏まえ、改革モデルとして受療率の低下を組み込んで計算することとしてはどうか。また、包括期機能について急性期機能の病床にかわって高齢者等の急性期患者を受け入れることや回復期リハビリテーションの効率的な提供、医療機関の連携・再編・集約化に向けた取組による効率化等を、改革モデルとして組み込むこととしてはどうか。
- 病床機能報告において、病床機能区分の選択にあたって客観的な報告に資するよう、入院料の種類ごとに対応する機能区分の目安を整理することとしてはどうか。



## 区域の人口規模を踏まえた医療機関機能の考え方（案）

区域	現在の人口規模 の目安	急性期拠点機能	高齢者救急・ 地域急性期機能	在宅医療等連携機能	専門等機能
大都市型	100万人以上 ※東京などの人口の極めて多い地域においては、個性が高く、地域偏在等の観点も踏まえつつ別途整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の手術等の医療需要を踏まえ、区域内に複数医療機関を確保</li> <li>都道府県からの依頼等を踏まえ、地域の医療機関へ医師を派遣する</li> </ul> <p>※人口20万人～30万人毎に1拠点を確保することを目安とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者救急の対応の他、骨折の手術など、頻度の多い一部の手術についても対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療所による在宅医療の実施が多い場合、そうした診療所や訪問ステーション等の支援</li> <li>高齢者施設等からの患者受入等の連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の診療科に特化した手術等を提供</li> <li>有床診療所の担う地域に根ざした診療機能</li> <li>集中的な回復期リハビリテーション</li> <li>高齢者等の中長期にわたる入院医療等</li> </ul>
地方都市型	50万人程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の手術等の医療需要を踏まえ、区域内に1～複数医療機関を確保</li> <li>都道府県からの依頼等を踏まえ、地域の医療機関へ医師を派遣する</li> </ul> <p>※人口20万人～30万人毎に1拠点を確保することを目安とする</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者救急の対応</li> <li>手術等が必要な症例については地域の医療資源に応じて、急性期拠点機能を有する医療機関へ搬送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の在宅医療の提供状況に応じて、在宅医療・訪問看護の提供や後方支援を実施</li> <li>高齢者施設等からの患者受入れ等の連携</li> </ul>	
人口の少ない地域	～30万人 ※20万人未満の地域については、急性期拠点機能の確保が可能かどうか等について特に点検し、圏域を設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術等の医療資源を多く投入する医療行為について集約化し区域内に1医療機関を確保する</li> <li>地域の医療資源に応じて、高齢者救急・地域急性期機能や在宅医療等連携機能をあわせて選択することも考えられる</li> </ul> <p>※大学病院本院が区域内にある場合、大学が担う医療の内容等を踏まえた上で、必要に応じて大学病院本院と別に医療機関を確保しうる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医療資源の範囲内で高齢者救急の対応</li> <li>手術等が必要な症例については急性期拠点機能を有する医療機関へ搬送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療所による在宅医療の実施が少ない場合、自ら在宅医療や訪問看護を提供</li> <li>高齢者施設等からの患者受入れ等の連携</li> </ul>	

※ 地域の実情に応じて、複数の医療機関機能の選択が可能

※ 区域の人口規模については、現在の人口規模に加えて、必要に応じて、2040年の人口等も踏まえながら、どの区域に該当するか等を地域で検討

# 医療機関機能の協議にあたっての検討事項とデータ（案）

- 医療機関機能について各都道府県が構想区域毎に機能を確保することができるよう、以下の考え方を基本とし、区域の人口規模に応じた役割について検討してはどうか。

	求められる具体的な機能や体制	協議のためのデータ
急性期拠点機能	<p>（急性期の総合的な診療機能）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 救急医療の提供</li> <li>● 手術等の医療資源を多く要する診療の、幅広い総合的な提供</li> </ul> <p>（急性期の提供等にあたっての体制について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 総合的な診療体制を維持するために必要な医師数、病床稼働率</li> <li>● 急性期医療の提供や医師等の人材育成を行うための施設</li> </ul>	<p>○以下のデータについて、医療機関毎のほか区域内全体における数・シェアも踏まえて検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 救急車受け入れ件数</li> <li>● 各診療領域の全身麻酔手術件数</li> <li>● 医療機関の医師等の医療従事者数</li> <li>● 急性期を担う病床数・稼働率</li> <li>● 医療機関の築年数、設備（例：手術室、ICU）</li> <li>● その他従事者の状況（歯科医師数、薬剤師数、看護師数 等）</li> </ul> <p>等</p>
高齢者救急・地域急性期機能	<p>（高齢者救急・地域急性期に関する診療機能）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者に多い疾患の受入</li> <li>● 入院早期からのリハビリテーションの提供</li> <li>● 時間外緊急手術等を要さないような救急への対応</li> <li>● 高齢者施設等との平時からの協力体制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 救急車受け入れ件数（人口の多い地域のみ）</li> <li>● 医療機関の医師等の医療従事者数</li> <li>● 包括期の病床数</li> <li>● 地域包括ケア病棟入院料や地域包括医療病棟の届出状況</li> <li>● 医療機関の築年数</li> <li>● 高齢者施設等との連携状況</li> </ul> <p>等</p>
在宅医療等連携機能	<p>（在宅医療・訪問看護の提供）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 在宅医療の提供の少ない地域において、在宅医療の提供</li> <li>● 訪問看護STを有する等による訪問看護の提供</li> </ul> <p>（地域との連携機能）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の訪問看護ステーション等の支援</li> <li>● 高齢者施設の入所者や地域の診療所等で在宅医療を受けている患者等の緊急時の患者の受入れ体制の確保等、平時からの協力体制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 在宅療養支援診療所・病院の届出状況</li> <li>● 地域における訪問診療や訪問看護の提供状況</li> <li>● 医療機関の築年数</li> <li>● 高齢者施設等との連携状況</li> </ul> <p>等</p>
専門等機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定の診療科に特化した手術等を提供</li> <li>● 有床診療所の担う地域に根ざした診療機能</li> <li>● 集中的な回復期リハビリテーション</li> <li>● 高齢者等の中長期にわたる入院医療</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回復期リハビリテーション病棟入院料・療養病棟入院基本料等の届出状況</li> <li>● 有床診療所の病床数・診療科</li> </ul> <p>等<sup>7</sup></p>

## 急性期・救急医療の役割分担について（イメージ）

- 多くの医療資源を要する手術等について、集約して対応する中で、都市部を中心とした高齢者救急の増加分については、高齢者救急・地域急性期機能を有する医療機関で担うことが考えられる。
- 地域ごとに、医療資源に乏しく、急性期拠点機能を有する医療機関で増加する高齢者救急への対応が必要なケース等も考えられ、手術や救急搬送等の医療需要の変化に関するデータを踏まえながら、手術等の役割分担や救急搬送先について協議が必要。

### ●急性期拠点機能と高齢者救急・地域急性期機能における、手術等と高齢者救急の分担のイメージ

#### 手術等の分担

- 医療資源を多く必要とする、手術等について、緊急手術等は急性期拠点機能で受け入れる一方、高齢者に多い手術等は高齢者救急・地域急性期機能でも提供する



急性期拠点機能

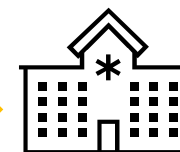


#### 増加する高齢者救急の受け入れの分担

- 高齢者救急は、高齢者救急・地域急性期機能を中心としつつも、医療の需要等を踏まえながら必要に応じて急性期拠点機能も高齢者救急の受け入れを行う



高齢者救急・  
地域急性期機能



※大都市などにおいて手術等を高齢者救急・地域急性期機能で実施することや、急性期拠点機能において、増加する高齢者救急の需要にも対応することも考えられる。

## 急性期拠点が担うことが考えられる役割の例（案）

- 急性期拠点機能は、医師等の医療資源に加えて、手術等の症例を集約して対応することとなる。単に手術の提供といった急性期医療のみならず、関連する様々な役割を担うことが重要。

概要		考え方等
災害拠点病院 (基幹災害拠点病院、 地域災害拠点病院)	災害時における医療提供体制の中心的な役割を担う病院を確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域災害拠点病院は2次医療圏に1箇所設置、基幹災害拠点病院は都道府県に1箇所設置することとされている。</li> <li>・24時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受け入れ及び搬出を行うことが可能な体制を有することや、災害発生時に被災地からの傷病者の受け入れ拠点にもなること等が要件。</li> </ul>
医療措置協定の締結	新興感染症発生時に必要な医療提供体制を確保	都道府県と医療措置協定を締結し、病床確保、発熱外来の実施、自宅療養者への医療の提供、後方支援、医療人材派遣へ協力。
臨床研修及び専門研修の実施	基幹型臨床研修病院や、専門研修基幹施設等として、医育を実施	例として、臨床研修については、臨床研修を行うために必要な症例があることや適切な指導体制を有していること等が求められる。医師として一定の診療能力を身につけるに当たっては一定の症例数が必要であることから、特に急性期拠点は医育に協力することが求められる。
地域における必要な病床の確保のための積極的な役割	今後の医療需要にあわせた病床数の整備を推進する	今後、生産年齢人口を含めた人口が減少する中、手術等の医療資源を多く必要とする医療へのニーズの減少が続く。こうした中、効率的かつ持続的な急性期医療提供体制の確保のため、一定の病床は確保しつつも、必要に応じ、病床の適正化（ダウンサイズ）等を行う。
地域への医師の派遣	相対的に医療資源の多い急性期拠点から、地域のその他の医療機関へ医師等を派遣し、地域の医療提供体制を維持する	大学病院本院は、急性期拠点へ医師を派遣し、急性期拠点は、地域の医療機関に医師を派遣する



## 急性期拠点機能、高齢者救急・地域急性期機能の役割分担について（案）

- 救急搬送件数は、年々総数が増加しており、人口あたり救急搬送件数も増えている。また、都道府県ごとにも人口あたりの救急搬送件数はばらついており、救急搬送の件数は地域性等の社会的要因によっても増減する。
- 高齢者救急・地域急性期機能を担う医療機関や包括期機能の病床では、高齢者救急についての受入やリハビリの提供等を担うことが求められる。
- 高齢者の急性期患者については、大学病院本院や手術件数の多い医療機関でも一定の役割を担っている。
- 今後は急性期拠点に手術は集約化する中で、増加する救急搬送は高齢者救急・地域急性期機能を有する医療機関での受入が期待され、それに応じた搬送体制の協議が必要。
- 症例や診療体制の集約による医療従事者の働き方の確保や医療の質の担保に向けた術者の症例数の確保等の観点から、急性期拠点機能を有する医療機関には、外科医や麻酔科医等についての人的協力が行われることが見込まれる。
- 地域においては、例えば災害時に医療を提供する災害拠点病院や、新興感染症発生時に必要となる病床を予め確保する取組等が行われており、こうした取組等との整合性の確保も必要。



- 救急搬送の増加が見込まれる中で救急医療提供体制の確保に向けては、都市部等で見込まれる高齢者救急の増加分は高齢者救急・地域急性期機能が主として対応する等の役割分担等による受入体制の構築・強化とともに、患者・市民や介護等との連携による救急の適正利用の推進も重要。特に、医療機関の役割分担については、地域において、医療需要の変化に関するデータや診療実態を踏まえながら、手術等の役割分担や救急搬送先について協議事項として位置づけてはどうか。
- 急性期拠点機能を有する医療機関については、一定の人員や症例を集約することとなるため、手術等に限らず、医療計画で定められた事項や災害時の対応や新興感染症発生時の対応等、人口規模や地域の実情に応じた役割を担うことが期待される。具体的に担うことが期待される役割について整理し、急性期拠点機能の確保に向けた協議事項として位置づけてはどうか。

## 地域医療構想調整会議における検討事項等について（案）

	具体的な検討事項	主な参加者	会議の範囲
全体的な事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療構想の進め方</li> </ul>	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、看護協会	構想区域 都道府県
医療機関機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>構想区域ごとに確保すべき医療機関機能（高齢者救急・地域急性期機能、在宅医療等連携機能、急性期拠点機能、専門等機能）及び広域的な観点で確保すべき医療機関機能（医育及び広域診療機能）に着目した、医療機関機能の確保</li> </ul>	医師会、病院団体	構想区域 都道府県
外来医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>不足する医療提供のための方策（外来の機能分化・連携、診療所の継承支援、医師の派遣）</li> <li>オンライン診療を含めた遠隔医療の活用、巡回診療の推進</li> </ul>	医師会、病院団体	構想区域
在宅医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>不足する医療提供のための方策（在宅医療研修やリカレント教育の推進、医療機関や訪問看護の在宅対応力の強化、在宅患者の24時間対応の中小病院等による支援、巡回診療の整備）</li> <li>DtoPwithNによるオンライン診療や医療DXによる在宅医療の効率的な提供に向けた方策</li> </ul>	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、介護関係団体、市町村 ※議題に応じて選定	構想区域 在宅医療圏
介護との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>慢性期の医療需要に対する受け皿整備の検討（在宅医療、介護保険施設、療養病床）</li> <li>患者の状態悪化防止や必要時の円滑な入院に向けた医療機関と介護施設等の具体的な連携</li> </ul>	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、介護関係団体、市町村 ※議題に応じて選定	構想区域 市町村
医療従事者の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>区域における不足・都道府県内の偏在に対する方策（大学病院本院、関係団体と連携した取組を含む）</li> <li>※既存の協議体で検討している場合、調整会議における検討が新たに必要となる事項について検討</li> </ul>	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、看護協会 ※議題に応じて選定	構想区域 都道府県
精神病床	法案改正後に検討		
大学病院の役割・医師の派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師派遣・配置、医学部地域枠、寄附講座等に関する連携パートナーシップの締結推進</li> </ul>	医師会、大学病院本院、病院団体	三次医療圏

※現行のガイドラインにおいて、医療保険者については、必要に応じ、都道府県ごとに設置された保険者協議会に照会の上、選定することとされている。

※患者団体や有床診療所団体など、参加者や会議の範囲については、各都道府県において柔軟に設定。

## ガイドラインの構成（案）

- 新たな地域医療構想の策定ガイドラインについて、現在の地域医療構想策定ガイドラインを踏襲しつつ、新たな地域医療構想の対象が多岐にわたることに対応して議題の整理やグランドデザインなどのアップデート、合意形成等を踏まえた構成としてはどうか。

### 概論

#### I 経緯・背景

- 1 ガイドラインの目的
- 2 位置づけ
- 3 新たな地域医療構想の対象について
- 4 背景となる地域毎の課題
- 5 医療計画との関係
- 6 これまでの地域医療構想について

### 策定まで

#### II 地域医療構想の策定

- 1 地域医療構想の策定の進め方について
- 2 構想区域について
- 3 医療機関機能・病床機能と、当該機能を踏まえた需要推計の基本的な考え方
- 4 入院医療に関する取組について
- 5 外来・在宅医療に関する取組について
- 6 介護との連携について
- 7 医療従事者の確保について

### 策定後

#### III 取組の推進について

- 1 地域での課題等の共有
- 2 知事権限について
- 3 地域医療介護総合確保基金の活用について
- 4 地域医療構想の実現に向けた柔軟かつ実践的な点検・プロセス・評価の観点

#### IV 地域医療構想と医療計画の関係等

- 1 5 疾病 6 事業との関係について
- 2 地域医療構想調整会議とその他の会議体との関係について

※医療法等の一部を改正する法律案が継続審議となっているところ、国会審議等を踏まえて変更すること考えられる。



## 令和6年度病床機能報告結果について

## 令和6年度病床機能報告 報告率

【報告様式1】 病床数、病床機能、算定入院料、職員数、患者数等に関する報告

	対象機関数	報告	未報告	報告率	対前年度
全体	466機関	441機関	25機関	94.6%	△0.5ポイント
病院	295機関	285機関	10機関	96.6%	△1.3ポイント
有床診療所	171機関	156機関	15機関	91.2%	+0.8ポイント

【報告様式2】 入院レセプトを基にした具体的な医療の内容に関する報告

	対象機関数	報告	未報告	報告率	対前年度
全体	466機関	439機関	27機関	94.2%	△0.5ポイント
病院	295機関	286機関	9機関	96.9%	△1.7ポイント
有床診療所	171機関	153機関	18機関	89.5%	+1.3ポイント

## (参考)令和5年度病床機能報告 報告率

【報告様式1】

	対象機関数	報告	未報告	報告率	備考
全体	472機関	449機関	23機関	95.1%	
病院	294機関	288機関	6機関	98.0%	
有床診療所	178機関	161機関	17機関	90.4%	

【報告様式2】

	対象機関数	報告	未報告	報告率	備考
全体	472機関	447機関	25機関	94.7%	
病院	294機関	290機関	4機関	98.6%	
有床診療所	178機関	157機関	21機関	88.2%	

※端数処理の都合上、計算結果が一致しない箇所がある。

【令和6年度未報告医療機関】

圏域	区分	医療機関名	様式1	様式2	備考
南部	病院	医療法人千葉外科内科病院	未報告		
南部	病院	川口きゅうぼろリハビリテーション病院	未報告	未報告	
南部	有床診療所	医療法人産育会厚川医院	未報告	未報告	
南部	有床診療所	医療法人社団北辰会よこで耳鼻咽喉科	未報告	未報告	
南西部	有床診療所	あさか産婦人科		未報告	
南西部	有床診療所	牧田産婦人科医院	未報告	未報告	
東部	病院	医療法人光仁会春日部厚生病院	未報告	未報告	
東部	病院	医療法人社団全仁会東都春日部病院		未報告	
東部	有床診療所	医療法人永寿会三須医院	未報告	未報告	
東部	有床診療所	木島医院	未報告	未報告	
東部	有床診療所	産婦人科Moroマタニティスクエア	未報告	未報告	
東部	病院	医療法人社団州山会広瀬病院	未報告		
さいたま	有床診療所	医療法人大宮林医院		未報告	
さいたま	病院	さいたま記念病院	未報告	未報告	
さいたま	有床診療所	医療法人慈眼会こうづか眼科	未報告	未報告	
さいたま	病院	医療法人川久保病院	未報告	未報告	
さいたま	有床診療所	医療法人社団慶育会セントウィメンズクリニック		未報告	
県央	病院	埼玉脳神経外科病院	未報告	未報告	
県央	有床診療所	村越外科・胃腸科・肛門科	未報告	未報告	
県央	有床診療所	医療法人菁莪会口腔研クリニック	未報告	未報告	
県央	有床診療所	医療法人 社団 昇龍会 Women'clinic ひらしま産婦人科	未報告	未報告	
県央	有床診療所	医療法人社団慈誠会ようだ眼科医院	未報告	未報告	

【令和6年度未報告医療機関】

圏域	区分	医療機関名	様式1	様式2	備考
川越比企	病院	医療法人瀬川病院	未報告	未報告	
西部	病院	医療法人慈桜会瀬戸病院	未報告	未報告	
西部	病院	医療法人社団敬寿会所沢白翔会病院	未報告	未報告	
西部	有床診療所	令和レディースクリニック	未報告	未報告	
利根	有床診療所	医療法人社団永成会矢作整形外科・内科	未報告	未報告	
秩父	有床診療所	医療法人岩田産婦人科医院	未報告	未報告	
秩父	有床診療所	本強矢整形外科医院	未報告	未報告	





# 資料 3 - 2

令和6年度病床機能報告結果について(2025年必要病床数との比較等)

圏域	医療機能	令和6年度 報告結果 (A)	R6.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B (C)	2025年 必要病床数 (D)	(単位:床)		(単位:%)	(単位:日)
						比較		【参考】	【参考】
						A-D	C-D	病床稼働率	平均在棟日数
県計	高度急性期	5,938	20	5,958	5,528	410	430	81.2%	8.0
	急性期	24,569	141	24,710	17,954	6,615	6,756	72.5%	11.2
	回復期	6,453	429	6,882	16,717	△10,264	△9,835	82.3%	38.4
	慢性期	12,016	326	12,342	14,011	△1,995	△1,669	84.4%	124.6
	休棟・未報告等	2,689	-	2,689	-	-	-	-	-
	計	51,665	916	52,581	54,210	△2,545	△1,629	-	-
南部	高度急性期	205	20	225	609	△404	△384	69.5%	5.0
	急性期	2,812	0	2,812	1,922	890	890	74.3%	10.7
	回復期	602	68	670	1,623	△1,021	△953	77.1%	32.4
	慢性期	777	0	777	871	△94	△94	73.5%	138.8
	休棟・未報告等	227	-	227	-	-	-	-	-
	計	4,623	88	4,711	5,025	△402	△314	-	-
南西部	高度急性期	211	0	211	425	△214	△214	113.7%	6.8
	急性期	2,765	0	2,765	1,685	1,080	1,080	71.3%	10.5
	回復期	518	0	518	1,356	△838	△838	74.6%	47.8
	慢性期	1,202	0	1,202	1,311	△109	△109	89.0%	143.6
	休棟・未報告等	13	-	13	-	-	-	-	-
	計	4,709	0	4,709	4,777	△68	△68	-	-
東部	高度急性期	275	0	275	831	△556	△556	64.2%	9.1
	急性期	4,508	141	4,649	2,783	1,725	1,866	73.1%	11.2
	回復期	1,015	222	1,237	2,734	△1,719	△1,497	99.9%	37.3
	慢性期	1,668	168	1,836	2,587	△919	△751	84.7%	135.4
	休棟・未報告等	416	-	416	-	-	-	-	-
	計	7,882	531	8,413	8,935	△1,053	△522	-	-
さいたま	高度急性期	1,616	0	1,616	1,039	577	577	82.5%	7.1
	急性期	3,027	0	3,027	2,770	257	257	78.2%	10.4
	回復期	736	0	736	2,301	△1,565	△1,565	86.0%	39.6
	慢性期	1,324	0	1,324	1,554	△230	△230	78.3%	149.1
	休棟・未報告等	345	-	345	-	-	-	-	-
	計	7,048	0	7,048	7,664	△616	△616	-	-
県央	高度急性期	181	0	181	344	△163	△163	79.7%	4.9
	急性期	1,871	0	1,871	1,273	598	598	75.8%	11.0
	回復期	284	0	284	1,120	△836	△836	88.3%	50.0
	慢性期	853	0	853	797	56	56	76.8%	36.1
	休棟・未報告等	275	-	275	-	-	-	-	-
	計	3,464	0	3,464	3,534	△70	△70	-	-

令和6年度病床機能報告結果について(2025年必要病床数との比較等)

圏域	医療機能	令和6年度 報告結果 (A)	R6.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B (C)	2025年 必要病床数 (D)	(単位:床)		(単位:%)	(単位:日)
						比較		【参考】	【参考】
						A-D	C-D	病床稼働率	平均在棟日数
県計	高度急性期	5,938	20	5,958	5,528	410	430	81.2%	8.0
	急性期	24,569	141	24,710	17,954	6,615	6,756	72.5%	11.2
	回復期	6,453	429	6,882	16,717	△10,264	△9,835	82.3%	38.4
	慢性期	12,016	326	12,342	14,011	△1,995	△1,669	84.4%	124.6
	休棟・未報告等	2,689	-	2,689	-	-	-	-	-
	計	51,665	916	52,581	54,210	△2,545	△1,629	-	-
川越比企	高度急性期	1,774	0	1,774	802	972	972	80.5%	10.5
	急性期	2,028	0	2,028	2,260	△232	△232	66.6%	12.3
	回復期	1,124	43	1,167	2,518	△1,394	△1,351	82.2%	36.0
	慢性期	1,918	138	2,056	2,072	△154	△16	90.0%	169.8
	休棟・未報告等	318	-	318	-	-	-	-	-
	計	7,162	181	7,343	7,652	△490	△309	-	-
西部	高度急性期	872	0	872	694	178	178	79.3%	8.3
	急性期	3,117	0	3,117	2,249	868	868	71.2%	11.4
	回復期	900	96	996	2,370	△1,470	△1,374	75.9%	56.9
	慢性期	1,953	20	1,973	2,638	△685	△665	85.4%	224.6
	休棟・未報告等	725	-	725	-	-	-	-	-
	計	7,567	116	7,683	7,951	△384	△268	-	-
利根	高度急性期	384	0	384	426	△42	△42	91.9%	7.2
	急性期	2,260	0	2,260	1,580	680	680	68.6%	11.2
	回復期	704	0	704	1,448	△744	△744	74.6%	33.5
	慢性期	1,055	0	1,055	1,176	△121	△121	87.7%	82.5
	休棟・未報告等	159	-	159	-	-	-	-	-
	計	4,562	0	4,562	4,630	△68	△68	-	-
北部	高度急性期	420	0	420	327	93	93	75.1%	9.1
	急性期	1,898	0	1,898	1,258	640	640	72.8%	13.4
	回復期	444	0	444	1,066	△622	△622	76.4%	28.1
	慢性期	1,011	0	1,011	791	220	220	86.3%	213.1
	休棟・未報告等	118	-	118	-	-	-	-	-
	計	3,891	0	3,891	3,442	449	449	-	-
秩父	高度急性期	0	0	0	31	△31	△31	-	-
	急性期	283	0	283	174	109	109	63.9%	14.5
	回復期	126	0	126	181	△55	△55	69.8%	36.4
	慢性期	255	0	255	214	41	41	78.6%	95.9
	休棟・未報告等	93	-	93	-	-	-	-	-
	計	757	0	757	600	157	157	-	-

※「R6.7.2以降整備(予定)病床(B)」は、埼玉県地域保健医療計画(第6次～第8次)に基づく病床整備の公募により整備を進めるものとされた病床のうち、R6.7.2以降に許可を受けて整備された病床及び未整備の病床の数

※病床稼働率、平均在棟日数は、医療機関から報告された令和5年4月1日～令和6年3月31日までの1年間の在棟患者延べ数、新規入棟患者数、退棟患者数から便宜的に計算したものであり、正式な計算式ではない。(病棟の再編等により1年間分の報告が困難である旨の報告があった病棟については、報告可能な対象期間中の実績として報告された患者数から計算)

## 病床機能報告 年度別集計結果

区域	医療機能	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
県計	高度急性期	7,736	6,389	6,707	6,365	6,012	6,238	6,423	6,219	6,357	6,378	5,938
	急性期	23,992	24,674	24,118	24,702	25,126	24,763	24,764	24,820	24,770	24,132	24,569
	回復期	3,702	4,023	4,437	4,830	5,336	5,739	6,155	6,092	6,216	6,293	6,453
	慢性期	13,067	12,552	12,965	13,013	12,998	12,874	12,489	12,340	12,165	12,220	12,016
	休棟中等				829	1,013	993	800	925	861	853	951
	未報告	565	2,385	2,145	943	911	687	865	1,002	846	1,471	1,738
	計	49,062	50,023	50,372	50,682	51,396	51,294	51,496	51,398	51,215	51,347	51,665
南部	高度急性期	1,025	996	1,043	749	519	519	335	354	257	219	205
	急性期	2,109	2,099	2,210	2,508	2,682	2,639	2,838	2,786	2,888	2,668	2,812
	回復期	262	302	302	302	340	402	473	511	500	610	602
	慢性期	939	723	802	802	832	834	832	835	721	836	777
	休棟中等				42	84	69	52	37	29	65	31
	未報告	34	226	95	49	40	20	0	2	34	9	196
	計	4,369	4,346	4,452	4,452	4,497	4,483	4,530	4,525	4,429	4,407	4,623
南西部	高度急性期	528	391	313	325	283	278	381	244	260	224	211
	急性期	2,018	2,196	2,298	2,385	2,548	2,651	2,620	2,706	2,769	2,732	2,765
	回復期	172	168	270	275	360	362	394	394	420	499	518
	慢性期	1,076	979	1,076	1,070	1,067	1,184	1,223	1,255	1,219	1,195	1,202
	休棟中等				0	0	15	15	5	0	0	0
	未報告	8	175	64	15	79	16	9	53	6	19	13
	計	3,802	3,909	4,021	4,070	4,337	4,506	4,642	4,657	4,674	4,669	4,709
東部	高度急性期	160	142	156	154	215	205	224	212	218	227	275
	急性期	4,460	4,364	4,312	4,313	4,355	4,544	4,518	4,530	4,584	4,587	4,508
	回復期	819	901	878	945	980	903	986	1,043	1,089	994	1,015
	慢性期	1,830	1,726	1,901	1,870	1,812	1,760	1,749	1,684	1,661	1,686	1,668
	休棟中等				209	219	247	196	168	135	87	145
	未報告	170	341	217	80	208	96	117	99	28	232	271
	計	7,439	7,474	7,464	7,571	7,789	7,755	7,790	7,736	7,715	7,813	7,882
さいたま	高度急性期	1,648	1,478	1,350	1,532	1,418	1,582	1,635	1,526	1,593	1,646	1,616
	急性期	3,399	3,546	3,425	3,515	3,504	3,280	3,229	3,350	3,165	3,235	3,027
	回復期	360	362	372	382	529	624	718	689	689	700	736
	慢性期	1,431	1,493	1,552	1,578	1,529	1,463	1,469	1,374	1,413	1,301	1,324
	休棟中等				105	129	151	71	89	89	50	46
	未報告	54	128	367	24	47	39	56	83	120	129	299
	計	6,892	7,007	7,066	7,136	7,156	7,139	7,178	7,111	7,069	7,061	7,048
県央	高度急性期	495	391	588	415	544	544	587	587	587	587	181
	急性期	1,630	1,721	1,570	1,793	1,565	1,621	1,639	1,645	1,599	1,567	1,871
	回復期	185	232	207	245	277	286	305	286	275	290	284
	慢性期	947	877	923	846	866	793	812	812	831	875	853
	休棟中等				124	144	175	57	75	90	76	136
	未報告	19	304	132	7	27	8	21	31	35	25	139
	計	3,276	3,525	3,420	3,430	3,423	3,427	3,421	3,436	3,417	3,420	3,464

病床機能報告 年度別集計結果

区域	医療機能	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
県計	高度急性期	7,736	6,389	6,707	6,365	6,012	6,238	6,423	6,219	6,357	6,378	5,938
	急性期	23,992	24,674	24,118	24,702	25,126	24,763	24,764	24,820	24,770	24,132	24,569
	回復期	3,702	4,023	4,437	4,830	5,336	5,739	6,155	6,092	6,216	6,293	6,453
	慢性期	13,067	12,552	12,965	13,013	12,998	12,874	12,489	12,340	12,165	12,220	12,016
	休棟中等				829	1,013	993	800	925	861	853	951
	未報告	565	2,385	2,145	943	911	687	865	1,002	846	1,471	1,738
	計	49,062	50,023	50,372	50,682	51,396	51,294	51,496	51,398	51,215	51,347	51,665
川越比企	高度急性期	1,771	1,763	1,788	1,752	1,726	1,790	1,740	1,726	1,790	1,790	1,774
	急性期	2,705	2,566	2,392	2,344	2,338	2,161	2,171	2,192	2,151	1,996	2,028
	回復期	729	703	781	997	1,024	1,090	1,213	1,074	1,073	1,011	1,124
	慢性期	1,763	1,784	1,834	1,848	1,850	1,983	1,820	1,960	1,949	2,036	1,918
	休棟中等				107	174	116	150	146	120	162	172
	未報告	9	457	509	256	154	89	189	155	50	170	146
	計	6,977	7,273	7,304	7,304	7,266	7,229	7,283	7,253	7,133	7,165	7,162
西部	高度急性期	1,478	780	808	786	815	799	796	815	844	844	872
	急性期	2,532	2,961	2,921	2,914	3,085	3,043	3,161	3,033	3,163	2,943	3,117
	回復期	544	663	852	843	787	787	816	871	836	932	900
	慢性期	2,577	2,517	2,521	2,534	2,560	2,407	2,292	2,213	2,076	1,936	1,953
	休棟中等				95	95	90	104	143	149	154	148
	未報告	101	429	307	268	282	381	252	346	486	723	577
	計	7,232	7,350	7,409	7,440	7,624	7,507	7,421	7,421	7,554	7,532	7,567
利根	高度急性期	34	38	232	232	232	261	299	335	379	421	384
	急性期	2,742	2,707	2,419	2,445	2,526	2,424	2,316	2,371	2,225	2,231	2,260
	回復期	300	383	453	502	612	685	673	705	765	720	704
	慢性期	1,186	1,092	1,092	1,080	1,094	1,089	977	969	1,012	1,010	1,055
	休棟中等				57	62	62	117	117	117	117	106
	未報告	117	203	314	194	13	13	136	77	54	133	53
	計	4,379	4,423	4,510	4,510	4,539	4,534	4,518	4,574	4,552	4,632	4,562
北部	高度急性期	597	410	429	420	260	260	426	420	429	420	420
	急性期	2,002	2,155	2,226	2,133	2,171	2,048	1,919	1,854	1,873	1,871	1,898
	回復期	277	238	213	230	332	455	432	393	443	411	444
	慢性期	954	985	912	1,033	1,066	1,089	1,078	1,001	986	1,060	1,011
	休棟中等				90	76	38	38	145	132	113	108
	未報告	38	98	116	33	44	10	10	62	18	16	10
	計	3,868	3,886	3,896	3,939	3,949	3,900	3,903	3,875	3,881	3,891	3,891
秩父	高度急性期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性期	395	359	345	352	352	352	353	353	353	302	283
	回復期	54	71	109	109	95	145	145	126	126	126	126
	慢性期	364	376	352	352	322	272	237	237	297	285	255
	休棟中等				0	30	30	0	0	0	29	59
	未報告	15	24	24	17	17	15	75	94	15	15	34
	計	828	830	830	830	816	814	810	810	791	757	757

## 資料 3 - 4

## 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
			合計	51,665	5,938	24,569	6,453	12,016	951	1,738	1,761			
南部	川口市	病院	医療法人厚和会河合病院	120	0	52	0	56	0	12		4	3.6	164
南部	川口市	病院	医療法人社団桐和会 タムスくら病院川口	150	0	45	105	0	0	0		14	0.0	196
南部	川口市	病院	医療法人あかつき会はとがや病院	100	0	0	40	60	0	0	60	3	0.0	0
南部	川口市	病院	寿康会病院	82	0	40	0	42	0	0		5	2.3	85
南部	川口市	病院	埼玉協同病院	377	8	319	50	0	0	0		56	30.5	3,755
南部	川口市	病院	医療法人安東病院	104	0	31	43	30	0	0		3	5.9	1,319
南部	川口市	病院	川口市立医療センター	510	130	380	0	0	0	0		111	43.0	8,510
南部	川口市	病院	医療法人三誠会川口誠和病院	100	0	60	0	40	0	0		4	7.7	394
南部	川口市	病院	医療法人新青会川口工業総合病院	199	8	153	38	0	0	0		27	10.5	2,396
南部	川口市	病院	医療法人健仁会益子病院	115	0	93	22	0	0	0		12	6.8	1,994
南部	川口市	病院	医療法人社団協友会東川口病院	198	0	103	50	45	0	0		27	10.5	1,732
南部	川口市	病院	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県済生会川口総合病院	424	26	398	0	0	0	0	6	143	18.0	4,777
南部	川口市	病院	かわぐち心臓呼吸器病院	108	11	97	0	0	0	0		32	2.1	2,234
南部	川口市	病院	一般財団法人鳩ヶ谷中央病院	79	0	0	0	79	0	0		1	2.4	0
南部	川口市	病院	社会医療法人社団大成会武南病院	204	0	125	0	72	0	7	72	6	4.9	2,865
南部	川口市	病院	医療法人千葉外科内科病院	32	0	0	0	0	0	32		0	0.0	0
南部	川口市	病院	医療法人刀水会齋藤記念病院	60	0	0	0	60	0	0		2	9.1	175
南部	川口市	病院	医療法人社団厚生会埼玉厚生病院	108	0	55	0	53	0	0		3	3.8	66
南部	川口市	病院	医療法人誠朗会上野病院	51	0	0	0	51	0	0		3	0.8	0
南部	川口市	病院	川口きゅうぼろリハビリテーション病院	130	0	0	0	0	0	130		0	0.0	0
南部	川口市	病院	ふれあい生協病院	54	0	0	54	0	0	0		3	36.5	0
南部	川口市	有床診療所	ウメツ医院	19	0	0	0	19	0	0		1	2.3	0
南部	川口市	有床診療所	高橋レディースクリニック	19	0	19	0	0	0	0		3	3.5	8
南部	川口市	有床診療所	医療法人青木会青木中央クリニック	19	0	19	0	0	0	0		2	3.3	56
南部	川口市	有床診療所	医療法人社団孝寿会ゆずクリニック	8	0	8	0	0	0	0	8	1	2.1	0
南部	川口市	有床診療所	上青木中央醫院	19	0	0	0	19	0	0		3	3.0	0
南部	川口市	有床診療所	さとレディースクリニック	11	0	11	0	0	0	0		3	0.7	0
南部	川口市	有床診療所	医療法人産育会厚川医院	13	0	0	0	0	0	13		0	0.0	0
南部	川口市	有床診療所	医療法人社団北辰会よこで耳鼻咽喉科	2	0	0	0	0	0	2		0	0.0	0
南部	川口市	有床診療所	医療法人社団紡世会 かわぐちレディースクリニック	19	0	19	0	0	0	0		9	20.0	0
南部	蕨市	病院	医療法人今井病院	46	0	0	0	46	0	0		2	3.8	8
南部	蕨市	病院	蕨市立病院	130	0	130	0	0	0	0		14	11.7	919
南部	蕨市	病院	医療法人社団敬寿会わらび北町病院	60	0	0	0	60	0	0		1	3.9	0
南部	戸田市	病院	医療法人財団啓明会中島病院	111	0	66	0	45	0	0		4	5.0	0
南部	戸田市	病院	医療法人社団東光会戸田中央産院	62	0	62	0	0	0	0		8	7.7	37
南部	戸田市	病院	医療法人慈公会公平病院	44	0	44	0	0	0	0		3	5.2	2,307
南部	戸田市	病院	医療法人社団東光会戸田中央総合病院	517	22	464	0	0	31	0	31	127	28.0	6,717
南部	戸田市	病院	医療法人社団東光会戸田中央リハビリテーション病院	200	0	0	200	0	0	0		0	0.0	0
南部	戸田市	有床診療所	戸田市立市民医療センター	19	0	19	0	0	0	0		5	2.0	28
南西部	朝霞市	病院	医療法人社団武蔵野会TMGあさか医療センター	454	110	316	0	20	0	8		100	29.0	4,992

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
南西部	朝霞市	病院	朝霞厚生病院	85	0	38	0	47	0	0		4	4.4	109
南西部	朝霞市	病院	医療法人山柳会塩味病院	77	0	44	33	0	0	0		5	8.5	112
南西部	朝霞市	有床診療所	阿部レディースクリニック	8	0	8	0	0	0	0		1	0.0	3
南西部	朝霞市	有床診療所	あさか産婦人科	19	0	19	0	0	0	0		1	5.9	0
南西部	朝霞市	有床診療所	朝霞台駅前みなみ耳鼻咽喉科	3	0	3	0	0	0	0		1	1.0	0
南西部	朝霞市	有床診療所	医療法人社団宏友会 栗原整形外科	2	0	2	0	0	0	0	2	1	0.0	11
南西部	志木市	病院	医療法人社団武蔵野会TMG宗岡中央病院	100	0	60	40	0	0	0		14	5.2	475
南西部	志木市	病院	医療法人社団浅野病院	98	0	0	0	98	0	0		2	2.6	0
南西部	志木市	有床診療所	志木呼吸器科クリニック	4	0	4	0	0	0	0		1	0.0	0
南西部	和光市	病院	坪田和光病院	51	0	51	0	0	0	0		4	2.1	51
南西部	和光市	病院	独立行政法人国立病院機構埼玉病院	546	66	480	0	0	0	0		124	0.2	7,490
南西部	和光市	病院	医療法人寿鶴会菅野病院	120	0	0	0	120	0	0		5	29.0	3
南西部	和光市	病院	医療法人泰一会和光リハビリテーション病院	79	0	0	79	0	0	0		0	0.0	0
南西部	新座市	病院	堀ノ内病院	199	0	157	42	0	0	0		17	26.3	2,192
南西部	新座市	病院	北野病院	148	0	0	0	148	0	0		0	0.0	0
南西部	新座市	病院	医療法人社団武蔵野会新座病院	128	0	0	128	0	0	0		9	2.4	24
南西部	新座市	病院	静風荘病院	124	0	0	0	124	0	0		5	4.5	0
南西部	新座市	病院	医療法人社団武蔵野会新座志木中央総合病院	402	8	312	48	34	0	0		66	85.1	5,067
南西部	新座市	病院	医療法人向英会高田整形外科病院	40	0	40	0	0	0	0		3	2.5	90
南西部	新座市	有床診療所	牧田産婦人科医院	5	0	0	0	0	0	5		0	0.0	0
南西部	新座市	有床診療所	医療法人慶桜会大塚産婦人科小児科医院	19	0	19	0	0	0	0		2	0.8	0
南西部	富士見市	病院	医療法人さくらさくら記念病院	136	0	136	0	0	0	0		11	4.5	254
南西部	富士見市	病院	医療法人恵愛会恵愛病院	60	0	60	0	0	0	0		11	2.5	0
南西部	富士見市	病院	みずほ台病院	60	0	60	0	0	0	0		4	3.5	349
南西部	富士見市	病院	医療法人財団明理会イムス富士見総合病院	341	17	284	40	0	0	0		67	15.7	6,858
南西部	富士見市	病院	医療法人社団サンセリテ三浦病院	59	0	0	0	59	0	0		5	2.7	99
南西部	富士見市	有床診療所	医療法人実幸会栗原医院	19	0	19	0	0	0	0		1	5.0	118
南西部	富士見市	有床診療所	医療法人根本外科整形外科	18	0	18	0	0	0	0		4	0.0	18
南西部	富士見市	有床診療所	にしじまクリニック	18	0	18	0	0	0	0		2	2.6	0
南西部	富士見市	有床診療所	医療法人社団かいしん会ますなが医院	19	0	19	0	0	0	0		1	0.3	0
南西部	ふじみ野市	病院	医療法人誠壽会上福岡総合病院	284	0	194	0	90	0	0		21	13.6	530
南西部	ふじみ野市	病院	医療法人社団草芳会三芳野第2病院	45	0	45	0	0	0	0		1	8.6	32
南西部	ふじみ野市	病院	富家病院	261	0	0	59	202	0	0		10	3.1	0
南西部	ふじみ野市	有床診療所	ミューズレディースクリニック	1	0	1	0	0	0	0		1	0.7	0
南西部	ふじみ野市	有床診療所	医療法人久治会せきや眼科	12	0	12	0	0	0	0		1	0.0	0
南西部	三芳町	病院	医療法人財団明理会埼玉セントラル病院	263	0	0	49	214	0	0		12	1.4	0
南西部	三芳町	病院	医療法人社団明芳会イムス三芳総合病院	273	10	217	0	46	0	0		40	19.9	3,450
南西部	三芳町	病院	医療法人社団草芳会三芳野病院	109	0	109	0	0	0	0		2	9.8	152
南西部	三芳町	病院	ふじみの救急病院	20	0	20	0	0	0	0		3	4.0	2,238
東部	春日部市	病院	医療法人光仁会春日部厚生病院	190	0	0	0	0	0	190		0	0.0	0
東部	春日部市	病院	医療法人社団嬉泉会春日部嬉泉病院	60	0	60	0	0	0	0		4	5.7	317

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
東部	春日部市	病院	医療法人社団春日部さくら病院	50	0	0	0	50	0	0		2	3.5	0
東部	春日部市	病院	春日部市立医療センター	361	22	339	0	0	0	0		88	25.0	3,531
東部	春日部市	病院	医療法人財団明理会春日部中央総合病院	404	48	224	0	132	0	0		58	15.9	4,925
東部	春日部市	病院	医療法人社団全仁会東都春日部病院	184	0	76	0	108	0	0		0	0.0	0
東部	春日部市	病院	医療法人社団庄和会庄和中央病院	47	0	47	0	0	0	0		8	2.3	143
東部	春日部市	病院	医療法人光仁会南部厚生病院	138	0	30	0	108	0	0		0	0.0	14
東部	春日部市	病院	みくに病院	48	0	48	0	0	0	0		2	3.1	107
東部	春日部市	病院	医療法人梅原病院	126	0	59	0	67	0	0	59	0	0.0	0
東部	春日部市	病院	秀和総合病院	350	0	260	0	50	40	0	40	45	11.9	3,407
東部	春日部市	病院	武里病院	46	0	0	0	46	0	0		0	0.0	0
東部	春日部市	有床診療所	医療法人福満会守田内科医院	9	0	9	0	0	0	0		1	0.6	23
東部	春日部市	有床診療所	杉浦眼科	9	0	9	0	0	0	0		2	2.0	0
東部	春日部市	有床診療所	医療法人悦省会 分娩館医院	10	0	10	0	0	0	0		1	0.0	1
東部	春日部市	有床診療所	医療法人社団豊栄会さだまつ眼科クリニック	2	0	2	0	0	0	0		3	6.0	0
東部	春日部市	有床診療所	医療法人永寿会三須医院	8	0	0	0	0	0	8		0	0.0	0
東部	春日部市	有床診療所	彩都レディースクリニック	19	0	19	0	0	0	0		2	4.5	0
東部	草加市	病院	医療法人社団協友会メディカルトピア草加病院	80	0	80	0	0	0	0		22	14.1	153
東部	草加市	病院	草加市立病院	380	12	360	0	0	8	0	8	106	8.9	5,080
東部	草加市	病院	医療法人移山会二宮病院	60	0	60	0	0	0	0		3	12.0	21
東部	草加市	病院	医療法人親和会鳳永病院	50	0	0	50	0	0	0		3	4.5	189
東部	草加市	病院	埼玉草加病院	36	0	36	0	0	0	0		13	7.8	94
東部	草加市	病院	草加松原リハビリテーション病院	50	0	0	50	0	0	0		2	2.1	0
東部	草加市	有床診療所	木島医院	1	0	0	0	0	0	1		0	0.0	0
東部	草加市	有床診療所	医療法人眞幸会草加松原整形外科医院	19	0	19	0	0	0	0		2	3.8	42
東部	草加市	有床診療所	産婦人科Moroマタニティスクエア	12	0	0	0	0	0	12		0	0.0	0
東部	草加市	有床診療所	医療法人正務医院	16	0	16	0	0	0	0		2	0.2	67
東部	草加市	有床診療所	草加内科呼吸ケアクリニック	2	0	2	0	0	0	0		1	0.8	0
東部	草加市	有床診療所	水上レディースクリニック	10	0	10	0	0	0	0		3	0.0	0
東部	草加市	有床診療所	医療法人社団蓮誓会レン・ファミリークリニック	19	0	19	0	0	0	0		1	2.4	175
東部	越谷市	病院	医療法人社団協友会越谷誠和病院	195	0	108	0	87	0	0		22	5.8	2,623
東部	越谷市	病院	医療法人道心会埼玉東部循環器病院	40	4	36	0	0	0	0		6	1.9	553
東部	越谷市	病院	リハビリテーション天草病院	175	0	0	175	0	0	0		10	3.3	0
東部	越谷市	病院	医療法人社団南越谷病院	43	0	43	0	0	0	0		3	1.8	115
東部	越谷市	病院	越谷市立病院	481	6	475	0	0	0	0	3	96	19.5	4,259
東部	越谷市	病院	医療法人社団大和会慶和病院	116	0	38	36	42	0	0		6	5.6	279
東部	越谷市	病院	獨協医科大学埼玉医療センター	923	165	758	0	0	0	0		415	24.3	5,182
東部	越谷市	病院	産婦人科菅原病院	50	0	0	50	0	0	0		8	2.7	22
東部	越谷市	病院	レイクタウン整形外科病院	53	0	53	0	0	0	0		3	5.4	38
東部	越谷市	病院	市川胃腸科外科病院	46	0	46	0	0	0	0		3	2.7	13
東部	越谷市	病院	医療法人財団明理会新越谷病院	188	0	0	50	138	0	0		8	3.5	7
東部	越谷市	病院	医療法人社団聖心会 湖街ホスピタル	158	0	55	103	0	0	0		5	7.0	27

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
東部	越谷市	有床診療所	医療法人社団仁心会 越谷ハートフルクリニック	19	0	0	0	0	19	0	19	3	3.6	21
東部	越谷市	有床診療所	越谷呼吸器クリニック	6	0	6	0	0	0	0		1	0.0	0
東部	越谷市	有床診療所	越谷泌尿器科・内科	19	0	0	0	19	0	0		1	5.0	0
東部	越谷市	有床診療所	江川整形外科医院	19	0	0	19	0	0	0		1	0.5	0
東部	越谷市	有床診療所	佐藤産婦人科	12	0	12	0	0	0	0		3	1.4	12
東部	越谷市	有床診療所	医療法人燦英会宮本医院	8	0	8	0	0	0	0		3	0.5	0
東部	越谷市	有床診療所	南越谷健身会クリニック	8	0	0	0	8	0	0		3	2.9	0
東部	越谷市	有床診療所	越谷あずみの診療所	18	0	0	0	0	18	0	18	1	1.0	0
東部	越谷市	有床診療所	医療法人研整会松田整形外科	15	0	15	0	0	0	0		1	2.8	31
東部	越谷市	有床診療所	堀中医院	3	0	3	0	0	0	0	3	1	0.4	0
東部	越谷市	有床診療所	埼玉クリニック	19	0	0	0	19	0	0		7	20.0	0
東部	越谷市	有床診療所	医療法人社団勲和会愛和クリニック	19	0	0	19	0	0	0		1	1.6	0
東部	越谷市	有床診療所	医療法人EMS 酒井救急クリニック	4	0	4	0	0	0	0		2	5.0	2,368
東部	八潮市	病院	医療法人社団協友会埼玉回生病院	311	0	0	34	277	0	0		8	4.5	0
東部	八潮市	病院	医療法人社団協友会八潮中央総合病院	250	0	186	50	14	0	0		29	12.2	2,835
東部	八潮市	病院	医療法人社団州山会広瀬病院	60	0	0	0	0	0	60		0	0.0	0
東部	三郷市	病院	医療法人社団愛友会三郷中央総合病院	289	8	223	58	0	0	0		31	6.8	3,194
東部	三郷市	病院	埼玉みさと総合リハビリテーション病院	175	0	0	175	0	0	0		8	1.9	0
東部	三郷市	病院	医療法人財団健和会みさと健和病院	282	10	162	90	20	0	0		50	6.0	2,088
東部	三郷市	病院	三愛会総合病院	274	0	196	0	78	0	0		43	20.8	3,521
東部	三郷市	病院	医療法人財団東京勤労者医療会みさと協立病院	120	0	0	0	60	60	0	18	3	3.9	0
東部	三郷市	病院	永井マザーズホスピタル	35	0	35	0	0	0	0		7	5.3	5
東部	三郷市	有床診療所	医療法人社団稔誠会高橋レディースクリニック	12	0	12	0	0	0	0		2	3.4	0
東部	三郷市	有床診療所	永井ウィメンズクリニック	2	0	0	2	0	0	0		1	0.0	0
東部	吉川市	病院	医療法人社団協友会吉川中央総合病院	272	0	130	54	88	0	0		21	18.1	2,275
東部	吉川市	有床診療所	医療法人至誠会大久保クリニック	15	0	15	0	0	0	0		3	1.3	0
東部	吉川市	有床診療所	医療法人社団磯久クリニック	19	0	0	0	19	0	0	19	1	1.1	2
東部	松伏町	病院	中川の郷療育センター	77	0	0	0	77	0	0		2	4.2	0
東部	松伏町	病院	医療法人社団全仁会埼玉筑波病院	165	0	56	0	109	0	0		4	4.3	181
東部	松伏町	病院	医療法人社団明日佳埼玉あすか松伏病院	82	0	30	0	52	0	0		2	4.7	48
東部	松伏町	有床診療所	ねもとレディースクリニック	2	0	2	0	0	0	0	2	1	0.0	0
東部	松伏町	有床診療所	宮里クリニック	7	0	7	0	0	0	0	7	1	1.0	0
さいたま	さいたま市西区	病院	指扇療養病院	240	0	0	0	240	0	0		9	1.3	0
さいたま	さいたま市西区	病院	さいたま市民医療センター	340	7	286	47	0	0	0		84	10.1	7,503
さいたま	さいたま市西区	病院	指扇病院	226	0	175	51	0	0	0		28	9.6	2,746
さいたま	さいたま市西区	有床診療所	さいたま新開橋クリニック	18	0	18	0	0	0	0		2	0.9	0
さいたま	さいたま市北区	病院	独立行政法人地域医療機能推進機構さいたま北部医療センター	163	0	105	58	0	0	0		33	0.0	1,561
さいたま	さいたま市北区	病院	医療法人社団協友会彩の国東大宮メディカルセンター	337	119	218	0	0	0	0	4	86	6.2	5,799
さいたま	さいたま市北区	病院	医療法人へブロン会大宮中央総合病院	255	0	70	138	47	0	0		13	12.2	3,874
さいたま	さいたま市北区	有床診療所	木野産婦人科医院	19	0	19	0	0	0	0		2	3.0	0
さいたま	さいたま市北区	有床診療所	増田外科医院	19	0	19	0	0	0	0		1	0.2	245



# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
さいたま	さいたま市大宮区	病院	医療法人宇治病院	47	0	0	0	47	0	0		1	10.0	0
さいたま	さいたま市大宮区	病院	夢眠ホスピタルさいたま	28	0	28	0	0	0	0		0	0.0	93
さいたま	さいたま市大宮区	病院	医療法人社団双愛会大宮双愛病院	90	0	56	0	34	0	0		3	11.5	1,230
さいたま	さいたま市大宮区	病院	自治医科大学附属さいたま医療センター	628	531	67	0	0	0	30		352	9.3	9,543
さいたま	さいたま市大宮区	病院	医療法人明浩会西大宮病院	198	0	107	91	0	0	0		20	14.0	1,121
さいたま	さいたま市大宮区	有床診療所	新都心肛門クリニック	19	0	19	0	0	0	0		1	1.0	0
さいたま	さいたま市大宮区	有床診療所	大宮内科クリニック	3	0	3	0	0	0	0		1	2.0	0
さいたま	さいたま市大宮区	有床診療所	医療法人大宮林医院	10	0	10	0	0	0	0		1	0.7	3
さいたま	さいたま市大宮区	有床診療所	あきやま胃腸科肛門科クリニック	2	0	2	0	0	0	0		1	1.0	0
さいたま	さいたま市大宮区	有床診療所	医療法人かしわ会かしわざき産婦人科	19	0	19	0	0	0	0		4	1.4	6
さいたま	さいたま市大宮区	有床診療所	秋山レディースクリニック	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0.0	0
さいたま	さいたま市見沼区	病院	大宮共立病院	240	0	0	52	188	0	0		14	4.6	7
さいたま	さいたま市見沼区	病院	大和田病院	91	0	0	0	91	0	0		1	4.4	0
さいたま	さいたま市見沼区	病院	さいたま記念病院	199	0	0	0	0	0	199		0	0.0	0
さいたま	さいたま市見沼区	有床診療所	医療法人社団愛正会宇井レディスクリニック	14	0	14	0	0	0	0		2	0.0	0
さいたま	さいたま市中央区	病院	埼玉県立小児医療センター	316	106	210	0	0	0	0		171	9.4	3,073
さいたま	さいたま市中央区	病院	社会福祉法人シナプス埼玉精神神経センター	116	0	20	0	96	0	0		18	6.3	85
さいたま	さいたま市中央区	病院	さいたま赤十字病院	632	395	237	0	0	0	0		253	20.1	8,611
さいたま	さいたま市中央区	有床診療所	医療法人慈眼会こうづか眼科	5	0	0	0	0	0	5		0	0.0	0
さいたま	さいたま市中央区	有床診療所	医療法人島田医院	14	0	14	0	0	0	0		3	0.5	0
さいたま	さいたま市桜区	病院	医療法人栄寿会林病院	114	0	0	0	114	0	0		1	25.0	0
さいたま	さいたま市桜区	病院	医療法人社団松弘会三愛病院	199	4	195	0	0	0	0		31	13.1	3,995
さいたま	さいたま市桜区	病院	医療法人聖仁会西部総合病院	264	0	88	56	120	0	0		10	14.8	1,147
さいたま	さいたま市浦和区	病院	医療法人石川病院	23	0	23	0	0	0	0		0	0.0	10
さいたま	さいたま市浦和区	病院	医療法人社団望星会望星病院	58	0	0	0	58	0	0		5	2.1	0
さいたま	さいたま市浦和区	病院	独立行政法人地域医療機能推進機構埼玉メディカルセンター	395	14	365	0	0	0	16		99	1.3	4,324
さいたま	さいたま市浦和区	病院	医療法人川久保病院	39	0	0	0	0	0	39		0	0.0	0
さいたま	さいたま市浦和区	有床診療所	医療法人社団慶育会セントウィメンズクリニック	3	0	3	0	0	0	0		1	0.2	0
さいたま	さいたま市浦和区	有床診療所	飯島医院	8	0	8	0	0	0	0		1	0.0	0
さいたま	さいたま市浦和区	有床診療所	医療法人鎌田医院	17	0	17	0	0	0	0		2	0.6	1
さいたま	さいたま市浦和区	有床診療所	加藤クリニック	15	0	15	0	0	0	0		3	6.2	0
さいたま	さいたま市南区	病院	医療法人有隣会わかさ病院	29	0	0	29	0	0	0		4	2.2	158
さいたま	さいたま市南区	病院	医療法人秋葉病院	59	0	59	0	0	0	0		3	7.2	959
さいたま	さいたま市南区	有床診療所	服部外科胃腸科医院	19	0	19	0	0	0	0		2	6.0	6
さいたま	さいたま市南区	有床診療所	医療法人社団喜咲会 ローズマタニティクリニック	19	0	19	0	0	0	0		2	3.1	0
さいたま	さいたま市緑区	病院	医療法人博仁会共済病院	117	0	80	0	37	0	0		10	7.3	881
さいたま	さいたま市緑区	病院	さいたま市立病院	577	437	120	0	0	20	0	20	206	0.5	9,223
さいたま	さいたま市緑区	病院	医療法人社団弘象会東和病院	48	0	48	0	0	0	0		3	7.1	360
さいたま	さいたま市緑区	有床診療所	宮坂産婦人科クリニック	8	0	8	0	0	0	0		1	0.0	1
さいたま	さいたま市緑区	有床診療所	医療法人時任会ときとうクリニック	17	0	17	0	0	0	0		1	3.5	0
さいたま	さいたま市緑区	有床診療所	ほしあい眼科・内科	2	0	2	0	0	0	0		4	1.1	27

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
さいたま	さいたま市岩槻区	病院	丸山記念総合病院	241	0	149	66	0	26	0	26	27	26.7	2,683
さいたま	さいたま市岩槻区	病院	岩槻中央病院	121	0	0	37	84	0	0		5	2.0	46
さいたま	さいたま市岩槻区	病院	医療法人ひかり会クリニカル病院	168	0	0	0	168	0	0		3	1.6	0
さいたま	さいたま市岩槻区	病院	医療法人社団幸正会岩槻南病院	30	0	30	0	0	0	0		8	2.9	696
さいたま	さいたま市岩槻区	病院	医療法人社団医風会さいたま岩槻病院	90	3	27	60	0	0	0		8	2.0	479
さいたま	さいたま市岩槻区	病院	医療型障害児入所施設カリヨンの杜	60	0	0	50	0	0	10		2	1.4	0
さいたま	さいたま市岩槻区	有床診療所	さいたまつきの森クリニック	19	0	19	0	0	0	0		4	3.1	7
県央	鴻巣市	病院	医療法人財団ヘリオス会ヘリオス会病院	273	0	0	0	236	37	0	37	4	4.6	112
県央	鴻巣市	病院	埼玉脳神経外科病院	95	0	0	0	0	0	95		0	0.0	0
県央	鴻巣市	病院	こうのす共生病院	108	0	108	0	0	0	0		11	8.1	1,186
県央	鴻巣市	有床診療所	医療法人社団澤仁会鴻巣第一クリニック	19	0	0	0	0	19	0	19	10	0.1	0
県央	鴻巣市	有床診療所	はやしだ産婦人科医院	19	0	19	0	0	0	0		3	0.4	7
県央	鴻巣市	有床診療所	村越外科・胃腸科・肛門科	19	0	0	0	0	0	19		0	0.0	0
県央	鴻巣市	有床診療所	医療法人社団鴻飛会鴻巣外科胃腸科	19	0	19	0	0	0	0		1	2.0	10
県央	上尾市	病院	医療法人社団愛友会上尾中央第二病院	186	0	0	32	154	0	0		8	3.2	9
県央	上尾市	病院	医療法人藤仁会藤村病院	98	37	35	0	26	0	0		6	16.4	675
県央	上尾市	病院	医療法人社団愛友会上尾中央総合病院	724	114	557	53	0	0	0		243	29.0	8,352
県央	上尾市	病院	埼玉県総合リハビリテーションセンター	120	0	37	43	40	0	0		13	0.8	0
県央	上尾市	有床診療所	ナラヤマレディースクリニック	19	0	19	0	0	0	0		2	4.9	0
県央	上尾市	有床診療所	医療法人社団順風会上尾の森診療所	19	0	0	0	19	0	0		1	1.1	0
県央	上尾市	有床診療所	医療法人社団順信会上尾メディカルクリニック	19	0	0	0	0	19	0	19	1	1.2	0
県央	上尾市	有床診療所	医療法人菁莪会口腔研クリニック	2	0	0	0	0	0	2		0	0.0	0
県央	上尾市	有床診療所	医療法人 社団 昇龍会 Women's clinic ひらしま産婦人科	19	0	0	0	0	0	19		0	0.0	0
県央	上尾市	有床診療所	上尾ふじなみ診療所	11	0	11	0	0	0	0		1	0.5	69
県央	上尾市	有床診療所	医療法人社団由佑会さくらクリニック	2	0	2	0	0	0	0		2	0.0	0
県央	上尾市	有床診療所	よこづか眼科	5	0	5	0	0	0	0		2	0.9	0
県央	上尾市	有床診療所	葵ウィメンズクリニック	10	0	10	0	0	0	0		1	0.0	0
県央	桶川市	病院	医療法人財団聖蹟会埼玉県中央病院	157	0	109	0	48	0	0		14	7.1	504
県央	桶川市	病院	医療法人壽亮会大谷記念病院	103	0	15	0	88	0	0	15	1	1.9	0
県央	桶川市	有床診療所	医療法人社団慈誠会ようだ眼科医院	4	0	0	0	0	0	4		0	0.0	0
県央	北本市	病院	医療法人社団博翔会桃泉園北本病院	196	0	0	60	136	0	0		9	7.3	370
県央	北本市	病院	北里大学メディカルセンター	372	6	305	0	0	61	0	61	105	10.4	4,077
県央	北本市	有床診療所	林田内科医院	17	0	17	0	0	0	0		1	0.9	0
県央	北本市	有床診療所	山田医院	19	0	19	0	0	0	0		2	0.0	21
県央	北本市	有床診療所	鈴木眼科	3	0	3	0	0	0	0		2	0.0	0
県央	伊奈町	病院	のぞみリハビリテーション病院	57	0	0	57	0	0	0		3	2.7	10
県央	伊奈町	病院	医療法人社団顕心会伊奈中央病院	66	0	0	0	66	0	0		1	1.5	0
県央	伊奈町	病院	埼玉県立がんセンター	503	24	479	0	0	0	0		133	1.2	476
県央	伊奈町	病院	医療法人社団愛友会伊奈病院	181	0	102	39	40	0	0		0	0.0	1,863
川越比企	川越市	病院	医療法人刀圭会本川越病院	70	0	70	0	0	0	0		6	6.1	300
川越比企	川越市	病院	医療法人埼玉病院	21	0	0	0	21	0	0		2	3.5	5

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
川越比企	川越市	病院	帯津三敬病院	99	0	99	0	0	0	0		7	0.0	0
川越比企	川越市	病院	武蔵野総合病院	185	0	79	60	32	0	14		9	7.7	1,156
川越比企	川越市	病院	医療法人愛和病院	56	0	56	0	0	0	0		12	14.1	39
川越比企	川越市	病院	医療法人康正会病院	147	0	147	0	0	0	0		15	10.0	591
川越比企	川越市	病院	医療法人社団誠弘会池袋病院	76	0	60	0	16	0	0		12	5.7	1,297
川越比企	川越市	病院	南古谷病院	137	0	85	0	52	0	0		11	6.1	827
川越比企	川越市	病院	医療法人真正会霞ヶ関南病院	199	0	0	123	76	0	0		9	4.4	3
川越比企	川越市	病院	埼玉医科大学総合医療センター	1,053	1,025	0	0	0	0	28		537	24.8	4,039
川越比企	川越市	病院	城南中央病院	100	0	0	0	100	0	0		2	1.1	0
川越比企	川越市	病院	川越リハビリテーション病院	151	0	0	151	0	0	0		5	3.2	0
川越比企	川越市	病院	西武川越病院	268	0	0	0	268	0	0		6	1.8	0
川越比企	川越市	病院	医療法人社団哺育会笠幡病院	136	0	0	0	136	0	0		3	2.8	0
川越比企	川越市	病院	医療法人豊仁会三井病院	133	0	104	0	0	0	29		15	14.4	3,321
川越比企	川越市	病院	社会医療法人社団尚篤会赤心堂病院	198	0	156	42	0	0	0		27	16.8	1,853
川越比企	川越市	病院	カルガモの家	44	0	0	0	44	0	0		2	0.0	0
川越比企	川越市	病院	医療法人社団関心会関本記念病院	142	0	0	60	48	0	34		2	4.6	26
川越比企	川越市	有床診療所	西部診療所	10	0	0	10	0	0	0		2	0.8	0
川越比企	川越市	有床診療所	伊佐沼クリニック耳鼻咽喉科診療所	4	0	4	0	0	0	0		1	0.0	0
川越比企	川越市	有床診療所	川鶴クリニック	19	0	0	19	0	0	0		1	0.5	7
川越比企	川越市	有床診療所	北川越クリニック	19	0	0	0	0	19	0		1	0.0	0
川越比企	川越市	有床診療所	医療法人さい眼科医院	3	0	0	3	0	0	0		1	0.2	0
川越比企	川越市	有床診療所	愛和レディースクリニック	2	0	2	0	0	0	0	2	2	0.5	0
川越比企	川越市	有床診療所	ハッピーバース・ライフクリニック	10	0	0	10	0	0	0		1	0.0	0
川越比企	川越市	有床診療所	川越救急クリニック	4	0	4	0	0	0	0		2	1.0	1,547
川越比企	川越市	有床診療所	傍島外科	19	0	19	0	0	0	0		1	0.0	0
川越比企	川越市	有床診療所	しらさき川越クリニック	19	0	19	0	0	0	0		3	4.0	560
川越比企	東松山市	病院	医療法人埼玉成恵会病院	170	0	123	47	0	0	0		14	13.4	1,405
川越比企	東松山市	病院	シャローム病院	55	0	55	0	0	0	0		7	3.4	476
川越比企	東松山市	病院	大谷整形外科病院	50	0	0	0	50	0	0		4	5.1	113
川越比企	東松山市	病院	東松山市立市民病院	146	0	146	0	0	0	0		21	9.6	1,526
川越比企	東松山市	病院	東松山医師会病院	202	0	118	38	46	0	0		13	6.6	654
川越比企	東松山市	病院	武蔵嵐山病院	157	0	43	56	58	0	0		10	6.4	355
川越比企	東松山市	有床診療所	宏仁会高坂醫院	19	0	0	19	0	0	0		0	0.0	8
川越比企	東松山市	有床診療所	霞澤産婦人科医院	15	0	15	0	0	0	0		2	1.7	1
川越比企	坂戸市	病院	医療法人社団マウナケア会清水病院	34	0	34	0	0	0	0		1	2.3	4
川越比企	坂戸市	病院	明海大学歯学部付属明海大学病院	60	0	60	0	0	0	0		3	0.4	3
川越比企	坂戸市	病院	医療法人若葉会若葉病院	120	0	0	60	60	0	0		6	3.4	4
川越比企	坂戸市	病院	坂戸中央病院	184	0	95	47	42	0	0		9	7.2	2,063
川越比企	坂戸市	病院	医療法人社団敬悠会菅野病院	42	0	0	0	42	0	0		2	13.0	1
川越比企	坂戸市	有床診療所	医療法人善淳会小川産婦人科小児科	19	0	19	0	0	0	0		2	1.2	0
川越比企	坂戸市	有床診療所	医療法人産春会吉松医院	19	0	19	0	0	0	0	19	1	0.0	0

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
川越比企	鶴ヶ島市	病院	鶴ヶ島池ノ台病院	90	0	0	0	90	0	0		4	5.2	32
川越比企	鶴ヶ島市	病院	医療法人関越病院	229	15	177	37	0	0	0	41	42	12.1	3,533
川越比企	鶴ヶ島市	有床診療所	大西内科	19	0	19	0	0	0	0		2	0.2	0
川越比企	鶴ヶ島市	有床診療所	鶴ヶ島在宅医療診療所	19	0	19	0	0	0	0		4	0.7	12
川越比企	毛呂山町	病院	光の家療育センター	120	0	0	0	120	0	0		6	8.5	0
川越比企	毛呂山町	病院	埼玉医科大学病院	877	730	0	0	0	147	0	147	370	44.0	4,619
川越比企	毛呂山町	病院	丸木記念福祉メディカルセンター	228	0	0	208	20	0	0		23	5.3	62
川越比企	嵐山町	病院	埼玉県立嵐山郷	65	0	0	0	65	0	0		3	3.8	0
川越比企	嵐山町	有床診療所	渡辺産婦人科医院	6	0	0	0	0	6	0	6	1	0.1	0
川越比企	小川町	病院	宏仁会小川病院	34	0	0	34	0	0	0		2	2.0	6
川越比企	小川町	病院	小川赤十字病院	252	4	164	42	42	0	0		26	24.6	2,400
川越比企	小川町	病院	医療法人瀬川病院	41	0	0	0	0	0	41		0	0.0	0
川越比企	小川町	有床診療所	中村産婦人科	18	0	18	0	0	0	0		3	0.3	0
川越比企	川島町	病院	医療法人啓仁会平成の森・川島病院	238	0	0	58	180	0	0		9	0.0	1
川越比企	鳩山町	病院	医療法人眞美会麻見江ホスピタル	310	0	0	0	310	0	0		7	2.5	28
西部	所沢市	病院	防衛医科大学校病院	754	12	458	0	0	0	284	43	217	1.2	2,977
西部	所沢市	病院	埼玉西協同病院	99	0	99	0	0	0	0		5	5.0	0
西部	所沢市	病院	社会医療法人至仁会圏央所沢病院	270	0	100	0	0	0	170		18	7.3	2,872
西部	所沢市	病院	医療法人社団医風会並木病院	183	0	43	0	140	0	0		8	2.2	72
西部	所沢市	病院	新所沢清和病院	220	0	0	0	220	0	0		5	7.9	0
西部	所沢市	病院	医療法人社団和風会所沢リハビリテーション病院	142	0	0	86	56	0	0		4	0.5	0
西部	所沢市	病院	医療法人社団秀栄会所沢第一病院	199	0	83	36	80	0	0		11	3.1	0
西部	所沢市	病院	所沢肛門病院	44	0	44	0	0	0	0		6	0.0	14
西部	所沢市	病院	独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院	325	29	243	0	0	50	3	16	52	4.9	3,273
西部	所沢市	病院	明生リハビリテーション病院	120	0	0	120	0	0	0		5	1.4	0
西部	所沢市	病院	所沢市市民医療センター	49	0	49	0	0	0	0		7	6.5	226
西部	所沢市	病院	医療法人啓仁会所沢ロイヤル病院	332	0	0	92	240	0	0		9	1.0	25
西部	所沢市	病院	医療法人社団明雄会北所沢病院	131	0	35	0	96	0	0		4	9.0	0
西部	所沢市	病院	医療法人社団桜友会所沢ハートセンター	30	30	0	0	0	0	0		6	1.1	339
西部	所沢市	病院	医療法人社団和風会所沢中央病院	160	6	154	0	0	0	0		23	13.2	5,355
西部	所沢市	病院	医療法人仁栄会所沢緑ヶ丘病院	51	0	0	0	51	0	0		2	2.1	0
西部	所沢市	病院	医療法人社団東光会東所沢病院	191	0	0	38	153	0	0		8	2.9	0
西部	所沢市	病院	国立障害者リハビリテーションセンター病院	160	0	0	120	0	40	0	40	20	0.0	0
西部	所沢市	病院	医療法人慈桜会瀬戸病院	78	0	0	0	0	0	78		0	0.0	0
西部	所沢市	病院	社会医療法人社団埼玉巨樹の会所沢米原総合病院	221	0	221	0	0	0	0		31	4.5	2,576
西部	所沢市	病院	医療法人社団敬寿会所沢白翔会病院	30	0	0	0	0	0	30		0	0.0	0
西部	所沢市	有床診療所	医療法人社団和栄会所沢腎クリニック	19	0	19	0	0	0	0		2	2.6	0
西部	所沢市	有床診療所	峰の坂産婦人科	10	0	10	0	0	0	0		1	0.2	2
西部	所沢市	有床診療所	松田母子クリニック	19	0	19	0	0	0	0		4	4.3	3
西部	所沢市	有床診療所	所沢呼吸器科クリニック	8	0	8	0	0	0	0		1	0.5	0
西部	所沢市	有床診療所	さくらレディースクリニック	5	0	5	0	0	0	0		1	0.3	0

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
西部	飯能市	病院	医療法人泰一会飯能整形外科病院	57	0	57	0	0	0	0		4	7.0	859
西部	飯能市	病院	佐瀬病院	48	0	48	0	0	0	0		2	0.0	18
西部	飯能市	病院	飯能中央病院	99	0	99	0	0	0	0	39	3	5.7	209
西部	飯能市	病院	医療法人靖和会飯能靖和病院	254	0	34	46	174	0	0		7	4.4	37
西部	飯能市	有床診療所	飯能市東吾野医療介護センター診療所	19	0	0	19	0	0	0		1	1.9	0
西部	飯能市	有床診療所	飯能産婦人科医院	15	0	15	0	0	0	0		1	0.3	0
西部	飯能市	有床診療所	医療法人河井会 飯能クリニック	17	0	0	0	0	17	0	17	2	0.2	0
西部	狭山市	病院	社会医療法人入間川病院	199	0	140	0	59	0	0		24	8.4	3,129
西部	狭山市	病院	医療法人社団グロリア会前田病院	66	0	0	0	66	0	0		2	1.4	0
西部	狭山市	病院	医療法人社団清心会至聖病院	95	0	95	0	0	0	0		4	7.1	220
西部	狭山市	病院	狭山厚生病院	42	0	0	42	0	0	0		3	12.0	0
西部	狭山市	病院	医療法人西狭山病院	41	0	0	0	41	0	0		2	1.2	18
西部	狭山市	病院	社会医療法人財団石心会埼玉石心会病院	450	39	371	40	0	0	0		148	15.9	9,957
西部	狭山市	病院	医療法人社団武蔵野会狭山神経内科病院	147	0	0	0	147	0	0		4	4.1	0
西部	狭山市	病院	医療法人尚寿会狭山尚寿会病院	353	0	0	92	261	0	0		21	5.3	28
西部	狭山市	有床診療所	さやま産婦人科	19	0	19	0	0	0	0		0	6.0	0
西部	狭山市	有床診療所	医療法人社団匡恕会 梶田医院狭山	19	0	19	0	0	0	0		1	0.0	5
西部	狭山市	有床診療所	医療法人恵秀会奥平産婦人科	12	0	12	0	0	0	0		2	0.8	3
西部	狭山市	有床診療所	櫻澤医院	11	0	0	0	0	11	0	11	2	0.4	0
西部	狭山市	有床診療所	医療法人社団東京石心会 さやま地域ケアクリニック	19	0	0	19	0	0	0		2	2.3	18
西部	入間市	病院	医療法人永仁会入間ハート病院	23	0	23	0	0	0	0		10	7.4	60
西部	入間市	病院	医療法人金子病院	40	0	40	0	0	0	0		3	1.7	10
西部	入間市	病院	小林病院	95	0	46	0	49	0	0		3	5.5	100
西部	入間市	病院	豊岡第一病院	78	0	78	0	0	0	0		15	6.0	300
西部	入間市	病院	医療法人豊岡整形外科病院	78	0	78	0	0	0	0		8	3.2	561
西部	入間市	病院	医療法人明晴会西武入間病院	90	0	53	0	37	0	0		3	4.6	96
西部	入間市	病院	原田病院	189	0	100	66	23	0	0	31	6	6.2	2,134
西部	入間市	病院	自衛隊入間病院	50	0	50	0	0	0	0		19	0.0	134
西部	入間市	有床診療所	医療法人社団仁友会入間台クリニック	19	0	0	0	0	19	0	19	2	4.0	3
西部	入間市	有床診療所	メディカルパーク入間	15	0	15	0	0	0	0		3	1.6	6
西部	入間市	有床診療所	医療法人社団小室医院	11	0	0	0	0	11	0	11	1	0.2	0
西部	入間市	有床診療所	吉田産科婦人科医院	19	0	19	0	0	0	0		2	1.0	1
西部	日高市	病院	旭ヶ丘病院	142	0	45	37	60	0	0		11	1.6	411
西部	日高市	病院	埼玉医科大学国際医療センター	756	756	0	0	0	0	0		321	11.6	4,761
西部	日高市	病院	武蔵台病院	99	0	52	47	0	0	0		6	5.9	406
西部	日高市	有床診療所	医療法人社団輔正会岡村記念クリニック	19	0	19	0	0	0	0		6	6.5	640
西部	日高市	有床診療所	令和レディースクリニック	12	0	0	0	0	0	12		0	0.0	0
利根	行田市	病院	社会医療法人壮幸会行田総合病院	504	10	300	140	54	0	0		54	6.6	5,543
利根	行田市	病院	行田中央総合病院	160	0	100	0	60	0	0		8	10.5	685
利根	行田市	有床診療所	石井クリニック	19	0	0	19	0	0	0		4	0.7	0
利根	加須市	病院	医療法人十善病院	36	0	36	0	0	0	0		3	3.5	89

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
利根	加須市	病院	医療法人社団弘人会中田病院	117	0	57	60	0	0	0		6	9.5	504
利根	加須市	病院	騎西病院	80	0	80	0	0	0	0		7	5.7	189
利根	加須市	病院	医療法人社団生彩会加須東病院	89	0	0	0	89	0	0		3	2.6	0
利根	加須市	病院	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県済生会加須病院	325	20	284	0	0	0	21		85	13.1	6,036
利根	加須市	有床診療所	医療法人社団スピカレディースクリニック	10	0	10	0	0	0	0		1	1.5	6
利根	加須市	有床診療所	医療法人EMS西山救急クリニック	10	0	10	0	0	0	0	10	3	1.5	296
利根	羽生市	病院	栗原眼科病院	45	0	45	0	0	0	0		8	0.4	0
利根	羽生市	病院	医療法人徳洲会 羽生総合病院医療法人徳洲会 羽生総合病院	391	36	261	40	54	0	0	80	46	8.2	4,991
利根	羽生市	有床診療所	医療法人桎梏会富田脳外科クリニック	19	0	19	0	0	0	0	19	1	1.0	0
利根	羽生市	有床診療所	中村レディスクリニック	19	0	19	0	0	0	0		1	2.0	0
利根	羽生市	有床診療所	医療法人神山クリニック	5	0	0	0	0	5	0	5	1	1.0	0
利根	久喜市	病院	東鷲宮病院	163	0	95	32	36	0	0	36	19	3.8	935
利根	久喜市	病院	新井病院	99	0	99	0	0	0	0		5	6.9	321
利根	久喜市	病院	蓮江病院	65	0	65	0	0	0	0		3	3.4	82
利根	久喜市	病院	新久喜総合病院	391	293	0	98	0	0	0		86	6.8	7,404
利根	久喜市	病院	医療法人土屋小児病院	40	0	40	0	0	0	0		0	0.0	1,134
利根	久喜市	病院	栗橋病院	194	0	0	20	174	0	0	134	0	0.0	212
利根	久喜市	有床診療所	宮嶋整形外科	19	0	0	0	0	0	19		0	0.0	0
利根	久喜市	有床診療所	久喜メディカルクリニック	19	0	19	0	0	0	0		3	1.1	124
利根	久喜市	有床診療所	しらさきクリニック	19	19	0	0	0	0	0		3	6.9	440
利根	久喜市	有床診療所	医療法人社団永成会矢作整形外科・内科	13	0	0	0	0	0	13		0	0.0	0
利根	蓮田市	病院	独立行政法人国立病院機構東埼玉病院	452	0	50	50	270	82	0	82	24	0.5	99
利根	蓮田市	病院	蓮田病院	353	0	211	70	72	0	0		18	10.4	1,404
利根	蓮田市	病院	医療法人社団愛友会蓮田一心会病院	50	0	0	0	50	0	0		8	6.0	97
利根	蓮田市	有床診療所	蓮田整形外科	5	0	5	0	0	0	0		1	0.2	60
利根	蓮田市	有床診療所	医療法人心喜会蓮田外科	19	0	19	0	0	0	0		1	0.5	46
利根	蓮田市	有床診療所	成田レディスクリニック	19	0	19	0	0	0	0		5	0.0	0
利根	幸手市	病院	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス東埼玉総合病院	189	6	141	42	0	0	0		33	17.9	2,725
利根	幸手市	病院	医療法人幸仁会堀中病院	95	0	0	48	47	0	0		0	0.0	132
利根	幸手市	病院	牛村病院	25	0	25	0	0	0	0	25	1	0.3	0
利根	幸手市	有床診療所	石塚医院	19	0	0	0	0	19	0	19	2	1.0	0
利根	幸手市	有床診療所	医療法人社団ワイズレディスクリニック	19	0	19	0	0	0	0		1	2.4	0
利根	白岡市	病院	医療法人社団哺育会白岡中央総合病院	256	0	148	55	53	0	0		32	9.1	2,366
利根	白岡市	病院	医療法人ひかり会パーク病院	70	0	0	30	40	0	0		2	3.2	10
利根	白岡市	病院	医療法人双鳳会山王クリニック	60	0	60	0	0	0	0		4	2.4	6
利根	宮代町	有床診療所	医療法人社団寛芳会土屋眼科	5	0	5	0	0	0	0		1	0.2	0
利根	宮代町	有床診療所	公設宮代福祉医療センター診療所六花	19	0	0	0	19	0	0		2	0.9	0
利根	杉戸町	病院	医療法人今井病院	37	0	0	0	37	0	0		2	0.5	1
利根	杉戸町	有床診療所	医療法人社団廣和会埼玉杉戸診療所	19	0	19	0	0	0	0		2	3.4	22
北部	熊谷市	病院	医療法人啓清会関東脳神経外科病院	149	0	101	48	0	0	0		5	5.3	1,529
北部	熊谷市	病院	埼玉慈恵病院	160	0	110	50	0	0	0		29	7.7	2,402

# 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
北部	熊谷市	病院	藤間病院	106	0	55	0	0	51	0	51	8	6.6	36
北部	熊谷市	病院	熊谷生協病院	105	0	0	50	55	0	0		4	4.8	115
北部	熊谷市	病院	籠原病院	37	0	37	0	0	0	0		3	3.8	73
北部	熊谷市	病院	社会医療法人熊谷総合病院	310	10	243	57	0	0	0		63	18.4	3,917
北部	熊谷市	病院	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	292	268	24	0	0	0	0		63	3.6	2,014
北部	熊谷市	病院	福祉医療センター太陽の園	79	0	0	0	79	0	0		2	2.5	0
北部	熊谷市	病院	熊谷外科病院	154	0	154	0	0	0	0		10	9.2	0
北部	熊谷市	病院	熊谷福島病院	93	0	0	0	93	0	0		2	1.7	0
北部	熊谷市	有床診療所	平田クリニック	15	0	15	0	0	0	0		2	3.2	0
北部	熊谷市	有床診療所	医療法人きずな会さめじまボンディングクリニック	19	0	19	0	0	0	0		3	6.8	0
北部	熊谷市	有床診療所	たかの眼科	2	0	2	0	0	0	0		2	0.2	0
北部	熊谷市	有床診療所	いのクリニック	19	0	0	19	0	0	0		2	0.3	0
北部	熊谷市	有床診療所	医療法人安和会石丸安世記念熊谷ディアベスククリニック	10	0	0	0	0	0	10		1	1.5	0
北部	熊谷市	有床診療所	あけとクリニック	19	0	0	0	0	19	0	19	3	2.0	0
北部	熊谷市	有床診療所	くぼじまクリニック	15	0	0	15	0	0	0		4	3.4	0
北部	熊谷市	有床診療所	医療法人社団尽徳会県西在宅クリニック熊谷	2	0	2	0	0	0	0	2	1	0.0	0
北部	熊谷市	有床診療所	熊谷ロイヤルクリニック	13	0	0	0	13	0	0		1	1.0	0
北部	本庄市	病院	医療法人本庄福島病院	96	0	0	0	96	0	0		0	0.0	0
北部	本庄市	病院	医療法人社団寿会吉沢病院	91	0	0	0	91	0	0	91	1	2.6	0
北部	本庄市	病院	本庄総合病院	285	0	135	48	102	0	0		19	9.2	1,473
北部	本庄市	病院	医療法人三光会そのべ病院	51	0	22	0	29	0	0		16	3.5	42
北部	本庄市	病院	医療法人桂水会岡病院	109	0	64	0	45	0	0		10	3.7	475
北部	本庄市	病院	医療法人鈴木外科病院	42	0	42	0	0	0	0		2	4.8	157
北部	本庄市	病院	医療法人彩北病院	30	0	0	0	30	0	0		7	4.0	1
北部	本庄市	病院	医療法人益子会(社団)児玉中央病院	46	0	46	0	0	0	0		0	0.0	0
北部	本庄市	病院	医療法人柏成会青木病院	47	0	47	0	0	0	0		6	1.4	206
北部	本庄市	病院	本庄駅前病院	75	0	39	0	36	0	0		3	3.2	370
北部	本庄市	有床診療所	池田レディースクリニック	12	0	12	0	0	0	0		1	0.0	2
北部	本庄市	有床診療所	医療法人中村会中村外科医院	19	0	19	0	0	0	0		2	1.0	59
北部	本庄市	有床診療所	医療法人博明会飯塚内科小児科	19	0	19	0	0	0	0		1	0.2	0
北部	本庄市	有床診療所	本庄脳神経外科・脊椎外科	19	0	19	0	0	0	0		3	1.0	801
北部	深谷市	病院	医療法人葵深谷中央病院	72	0	72	0	0	0	0		6	3.2	497
北部	深谷市	病院	医療法人信猶会菊地病院	60	0	60	0	0	0	0		6	1.5	0
北部	深谷市	病院	医療法人社団優慈会佐々木病院	129	0	79	0	50	0	0		7	7.2	1,256
北部	深谷市	病院	北深谷病院	5	0	5	0	0	0	0		4	1.8	0
北部	深谷市	病院	深谷赤十字病院	468	142	326	0	0	0	0		108	19.8	4,032
北部	深谷市	病院	医療法人良仁会桜ヶ丘病院	60	0	60	0	0	0	0		4	3.5	5
北部	深谷市	病院	皆成病院	60	0	0	60	0	0	0		2	1.7	31
北部	深谷市	病院	あねとす病院	187	0	0	33	154	0	0		4	6.5	106
北部	深谷市	有床診療所	正田眼科	4	0	4	0	0	0	0		2	0.6	0
北部	深谷市	有床診療所	深谷肛門科	19	0	19	0	0	0	0		3	0.0	0

## 令和6年度病床機能報告 医療機関別報告結果

区域	市町村	区分	医療機関名	病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	未報告	非稼働 病床	医師数		救急車 受入件数
												常勤	非常勤	
北部	深谷市	有床診療所	医療法人康曜会ブラーナクリニック	14	0	0	14	0	0	0		5	1.1	0
北部	深谷市	有床診療所	医療法人社団 勝医会 ふかやクリニック	19	0	0	0	0	19	0	19	1	0.0	0
北部	深谷市	有床診療所	台坂クリニック	19	0	0	0	0	19	0	19	1	0.0	0
北部	寄居町	病院	埼玉よりい病院	145	0	47	50	48	0	0	48	6	4.6	973
北部	寄居町	病院	埼玉療育園	90	0	0	0	90	0	0		2	4.3	0
秩父	秩父市	病院	秩父生協病院	75	0	0	40	35	0	0	35	0	0.0	10
秩父	秩父市	病院	秩父第一病院	100	0	0	0	100	0	0		5	3.8	30
秩父	秩父市	病院	秩父市立病院	165	0	100	36	0	29	0	29	18	4.7	1,958
秩父	秩父市	病院	医療法人花仁会秩父病院	52	0	52	0	0	0	0		7	2.9	499
秩父	秩父市	有床診療所	医療法人岩田産婦人科医院	15	0	0	0	0	0	15		0	0.0	0
秩父	秩父市	有床診療所	本強矢整形外科医院	19	0	0	0	0	0	19	19	0	0.0	0
秩父	皆野町	病院	医療法人彩清会清水病院	60	0	0	0	60	0	0		0	0.0	0
秩父	皆野町	病院	医療法人徳洲会皆野病院	150	0	60	0	60	30	0		6	6.4	1,013
秩父	長瀬町	有床診療所	長瀬医新クリニック	19	0	19	0	0	0	0		1	0.0	0
秩父	長瀬町	有床診療所	落合眼科医院	7	0	7	0	0	0	0		1	0.0	0
秩父	小鹿野町	病院	国民健康保険町立小鹿野中央病院	95	0	45	50	0	0	0		6	1.8	191

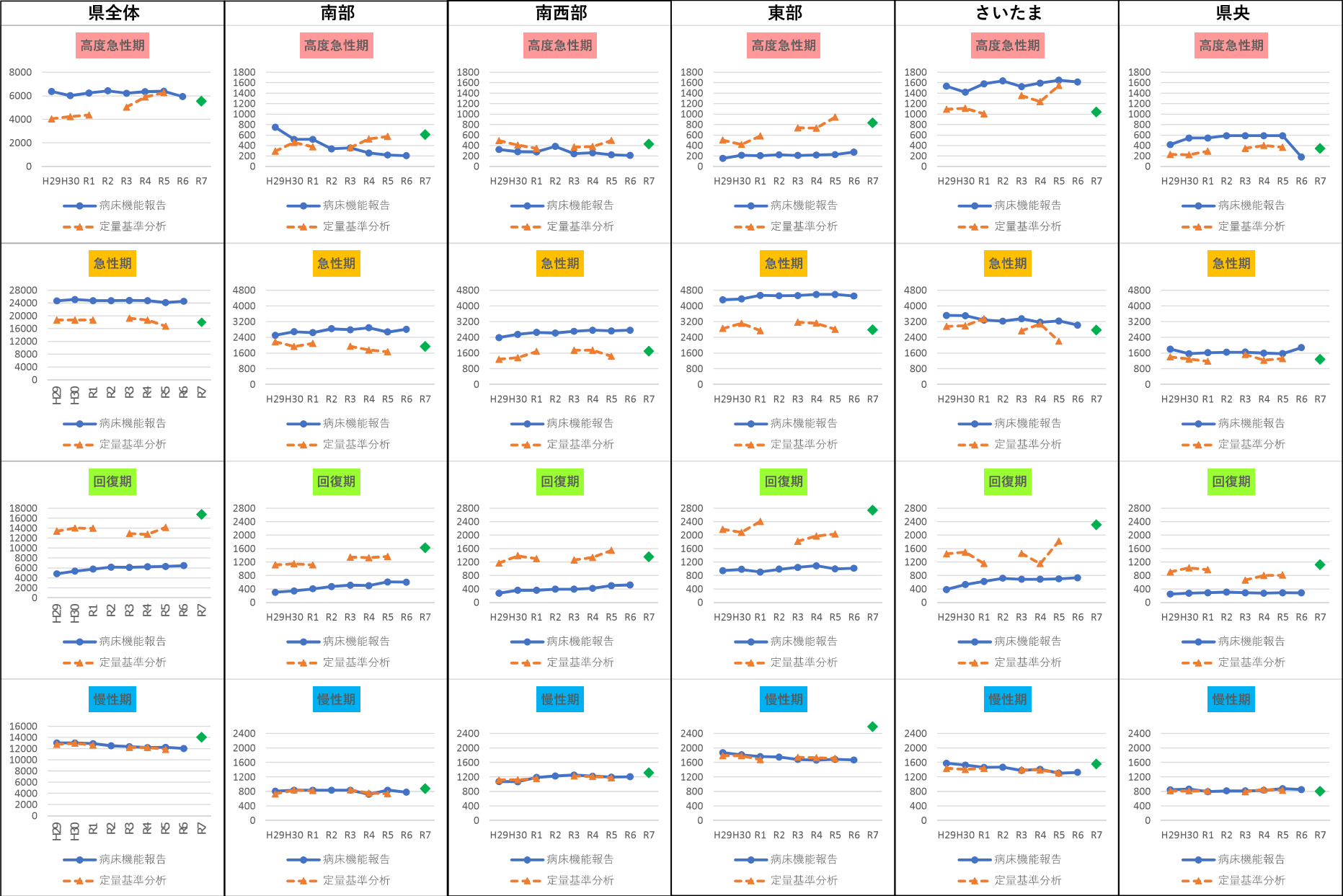
※ 非稼働病床は、令和5年4月1日～令和6年3月31日までの1年間で最大使用病床数がゼロである病棟（診療所）の病床数の合計を記載。

※ 医師数、救急車受入件数（令和5年4月1日～令和6年3月31日までの1年間）は医療機関からの報告数を記載。



医療機能別病床数の年度別推移について

◆は2025年の必要病床



# 医療機能別病床数の年度別推移について

◆は2025年の必要病床



## 病床整備の進捗状況について(令和7年9月末時点)

## 【6次】

項番	医療圏	医療機関名	所在地	計画	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設予定年月	地域医療構想 調整会議出席
1	東部	順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院	越谷市	6次	200	救急、神経難病等	○		令和8年10月	第3回
		東部 計			200					
		計			200					

## 【7次】

項番	医療圏	医療機関名	所在地	計画	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月	地域医療構想 調整会議出席
2	南部	かわぐちレディースクリニック	川口市	7次(平成30年度)	12	周産期	○	○	令和2年4月	—
3		川口きゆうぼりリハビリテーション病院	川口市	7次(平成30年度)	180	回復期リハ・地域包括ケア等	○	△	令和5年8・11・12月、 令和6年2・4・5・8月、令和7年4月	第1回
4		ふれあい生協病院	川口市	7次(平成30年度)	25	地域包括ケア	○	○	令和5年8月	—
5		安東病院	川口市	7次(平成30年度)	7	地域包括ケア	○	○	令和4年8月	—
6		かわぐち心臓呼吸器病院	川口市	7次(平成30年度)	20	心血管疾患			令和9年10月	第2回
7		公平病院	戸田市	7次(令和4年度)	28	地域包括ケア・緩和ケア	—	—	計画中止	第1回
8		はとがや病院	川口市	7次(令和4年度)	20	地域包括ケア	○		令和8年3月	第1回
9		川口さくら病院	川口市	7次(令和4年度)	50	救急医療・地域包括ケア・回復期リハ	○	○	令和6年2月、令和6年4月	—
10		川口北部リハビリテーション病院	川口市	7次(令和4年度)	40	回復期リハ			令和9年1月	第2回
11		ふれあい生協病院	川口市	7次(令和4年度)	1	地域包括ケア	○	○	令和5年8月	—
12		埼玉協同病院	川口市	7次(令和4年度)	4	救急医療	○	○	令和5年8月	—
13		公平病院	戸田市	7次(令和5年度)	24	地域包括ケア	—	—	計画中止	第1回
		南部 計			411			271		
14	南西部	堀ノ内病院	新座市	7次(平成30年度)	10	地域包括ケア	○	○	令和元年5月	—
15		さくら記念病院	富士見市	7次(平成30年度)	32	地域包括ケア	○	○	令和2年5月	—
16		和光リハビリテーション病院	和光市	7次(平成30年度)	36	回復期リハ	○	○	令和4年4月	—
17		三芳野病院	三芳町	7次(平成30年度)	12	地域包括ケア	○	○	令和元年12月	—
18		ふじみの救急病院	三芳町	7次(平成30年度)	19	救急(脳卒中)	○	○	令和2年12月	—
19		朝霞台駅前みなみ耳鼻咽喉科	朝霞市	7次(平成30年度)	3	救急(耳鼻科)	○	○	令和2年2月	—
20		TMGあさか医療センター	朝霞市	7次(令和4年度)	8	がん医療・小児医療	○	○	令和6年2月	—
21		あさか相生病院	朝霞市	7次(令和4年度)	23	地域包括ケア・回復期リハ	○	○	令和7年6月	第1回
22		富家病院	ふじみ野市	7次(令和4年度)	20	地域包括ケア	○	○	令和7年4月	第1回
23		ふじみの救急病院	三芳町	7次(令和4年度)	1	救急医療	○	○	令和5年4月	—
24		埼玉セントラル病院	三芳町	7次(令和4年度)	13	回復期リハ・療養	○	○	令和5年6月	—
		南西部 計			177			177		

項番	医療圏	医療機関名	所在地	計画	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設予定年月	地域医療構想 調整会議出席
25	東部	武里病院	春日部市	7次(平成30年度)	46	在宅療養後方支援	○	○	令和2年6月	—
26		リハビリテーション天草病院	越谷市	7次(平成30年度)	4	回復期リハ	○	○	平成31年3月	—
27		永井マザーズホスピタル	三郷市	7次(平成30年度)	5	周産期	○	○	令和元年7月	—
28		しらみず産婦人科クリニック	越谷市	7次(平成30年度)	14	周産期	—	—	計画中止	—
29		三愛会総合病院	三郷市	7次(平成30年度)	96	救急・地域包括ケア	○	○	令和4年11月	—
30		慶和病院	越谷市	7次(平成30年度)	40	地域包括ケア	—	—	計画中止	—
31		(仮)埼玉越谷病院	越谷市	7次(平成30年度)	31	地域包括ケア	—	—	計画中止	—
32		みさと健和病院	三郷市	7次(平成30年度)	20	地域包括ケア	—	—	計画中止	第1回
33		鳳永病院	草加市	7次(平成30年度)	10	回復期リハ			令和8年3月	第2回
34		春日部さくら病院	春日部市	7次(令和4年度)	15	療養	○	○	令和5年11月	—
35		春日部厚生病院	春日部市	7次(令和4年度)	59	地域包括ケア・回復期リハ			令和8年3月	第2回
36		埼玉草加病院	草加市	7次(令和4年度)	10	地域包括ケア	○	○	令和7年3月	第1回
37		(仮)AOI吉川病院	吉川市	7次(令和4年度)	224	救急医療・地域包括ケア・療養	—	—	計画中止	第1回
38		北辰病院	越谷市	7次(令和4年度)	15	緩和ケア	—	—	計画中止	—
39		イムス埼玉越谷病院	越谷市	7次(令和4年度)	121	地域包括ケア・回復期リハ・療養	○		令和8年10月	第2回
40		(仮)タムス越谷病院	越谷市	7次(令和4年度)	172	地域包括ケア・回復期リハ	—	—	計画中止	—
41		埼玉東部循環器病院	越谷市	7次(令和4年度)	12	心血管疾患	○	△	令和7年8月、令和7年11月	第1回
42		荻島あかり病院	越谷市	7次(令和4年度)	135	療養	○		令和8年2月	第1回
43		湖街ホスピタル	越谷市	7次(令和4年度)	56	回復期リハ	○	○	令和6年2月	—
		東部 計			1085			238		
44	県央	伊奈病院	伊奈町	7次(平成30年度)	30	地域包括ケア	○	○	令和5年8月	—
45		埼玉脳神経外科病院	鴻巣市	7次(平成30年度)	19	救急・回復期リハ	○	○	令和3年6月	—
46		埼玉脳神経外科病院	鴻巣市	7次(令和4年度)	8	救急医療・回復期リハ	○	○	令和5年8月	—
47		こうのす共生病院	鴻巣市	7次(令和4年度)	6	地域包括ケア	○	○	令和5年11月	—
48		鈴木眼科	北本市	7次(令和4年度)	3	有床診療所	○	○	令和5年6月	—
49		こうのす共生病院	鴻巣市	7次(令和5年度)	8	救急医療	○	○	令和6年11月	—
		県央 計			74			74		
50	川越 比企	丸木記念福祉メディカルセンター	毛呂山町	7次(平成30年度)	50	地域包括ケア	○	○	令和元年10月	—
51		笠幡病院	川越市	7次(平成30年度)	15	緩和ケア	—	—	計画中止	—
52		愛和病院	川越市	7次(平成30年度)	6	周産期	○	○	令和2年2月	—
53		三井病院	川越市	7次(平成30年度)	50	地域包括ケア	○	○	令和4年10月	—
54		東松山市立市民病院	東松山市	7次(平成30年度)	36	救急医療	○	○	令和5年7月、令和6年4月	—
55		埼玉成恵会病院	東松山市	7次(令和4年度)	28	地域包括ケア			令和8年3月	第1回
56		菅野病院＊	坂戸市	7次(令和4年度)	25	地域包括ケア・療養			令和9年12月	第2回
57		若葉病院	坂戸市	7次(令和5年度)	8	療養	○	○	令和6年7月	—
58		菅野病院＊	坂戸市	7次(令和5年度)	8	療養			令和9年12月	第2回
59		富家病院川越館	川越市	7次(令和5年度)	120	療養			令和9年9月	第3回
60		しらさき川越クリニック	川越市	7次(令和5年度)	21	地域包括ケア	○	○	令和7年8月	第2回
		川越比企 計			367			171		

項番	医療圏	医療機関名	所在地	計画	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設予定年月	地域医療構想 調整会議出席
61	西部	埼玉医科大学国際医療センター	日高市	7次(平成30年度)	56	がん医療	○	○	令和4年6月	—
62		武蔵台病院	日高市	7次(平成30年度)	6	回復期リハ	○	○	令和元年8月	—
63		並木病院	所沢市	7次(平成30年度)	3	地域包括ケア	○	○	令和元年6月	—
64		圏央所沢病院	所沢市	7次(平成30年度)	45	地域包括ケア・在宅療養後方支援	○	○	令和4年5月	—
65		北所沢病院	所沢市	7次(平成30年度)	35	地域包括ケア	○	○	令和4年10月	—
66		所沢リハビリテーション病院	所沢市	7次(平成30年度)	30	回復期リハ	○	○	令和4年4月	—
67		豊岡整形外科病院	入間市	7次(平成30年度)	12	地域包括ケア	○	○	令和2年4月	—
68		さやま地域ケアクリニック	狭山市	7次(平成30年度)	19	在宅療養支援	○	○	令和3年8月	—
69		所沢美原総合病院	所沢市	7次(令和4年度)	60	脳卒中・心血管疾患・がん医療・救急医療	○	○	令和5年11月	—
70		所沢白翔会病院	所沢市	7次(令和4年度)	128	救急医療・地域包括ケア・回復期リハ	○	△	令和6年9・12月、令和7年4月	第3回
71		明生リハビリテーション病院	所沢市	7次(令和4年度)	9	回復期リハ	○	○	令和5年10月	—
72		新所沢清和病院	所沢市	7次(令和4年度)	20	療養			令和7年12月	第2回
73		圏央所沢病院	所沢市	7次(令和4年度)	28	回復期リハ	○	○	令和5年11月	—
74	西部	埼玉石心会病院	狭山市	7次(令和4年度)	20	救急医療	○	○	令和7年4月	第1回
75		豊岡整形外科病院	入間市	7次(令和4年度)	6	地域包括ケア	○	○	令和5年10月	—
76		旭ヶ丘病院	日高市	7次(令和4年度)	57	地域包括ケア・回復期リハ	○		令和8年8月	第1回
		西部 計			534			418		
77	利根	新久喜総合病院	久喜市	7次(平成30年度)	91	高度専門医療	○	○	令和3年4月	—
78		羽生総合病院	羽生市	7次(平成30年度)	80	回復期リハ、地域包括ケア、救急医療	○	○	令和6年4月	—
79		パーク病院	白岡市	7次(平成30年度)	20	在宅療養支援	○	○	令和3年4月	—
80		東埼玉総合病院	幸手市	7次(平成30年度)	16	地域包括ケア	○	○	令和3年12月	—
		利根 計			207			207		
		計			2,855			1,556		

### 【8次】

項番	医療圏	医療機関名	所在地	計画	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月	地域医療構想 調整会議出席
81	東部	三愛会総合病院	三郷市	8次	24	救急医療・地域包括ケア	○	○	令和7年4月、8月	第1回
82		荻島あかり病院	越谷市	8次	15	療養	○		令和8年1月	第1回
		東部 計			39			24		
83	川越比企	(仮称)比企鳩山病院	鳩山町	8次	50	回復期			令和9年5月	第1回
		川越比企 計			50			0		
84	西部	飯能靖和病院	飯能市	8次	24	療養	○		令和8年3月	第1回
85		所沢緑ヶ丘病院	所沢市	8次	8	療養			令和8年7月	第1回
86		並木病院	所沢市	8次	2	特殊疾患	○	○	令和7年6月	第1回
87		入間ハート病院	入間市	8次	10	地域包括ケア	○		令和8年4月	第1回
88		圏央所沢病院	所沢市	8次	12	療養	○	○	令和7年5月	第1回
89		明生リハビリテーション病院	所沢市	8次	14	回復期リハビリテーション			令和9年4月	第1回
		西部 計			70			14		
		計			159			38		

公募実施時期	整備病床	整備状況 内訳	施設数	整備病床 内訳
6次	200	未開設	1	200床
7次(平成30年度)	1,241	開設済み	31	911床
		一部開設済み	1	172床
		未開設(延数)	3	38床
		計画中止	5	120床
7次(令和4年度)	1,425	開設済み	19	341床
		一部開設済み	2	95床
		未開設(延数)	11	550床
		計画中止	4	439床
7次(令和5年度)	189	開設済み	3	37床
		一部開設済み	0	0床
		未開設	2	128床
		計画中止	1	24床
8次	159	開設済み	3	38床
		一部開設済み	0	0床
		未開設(延数)	6	121床
		計画中止	0	0床

＊6次：令和7年2月末時点で未開設の第6次地域保健医療計画に基づく公募による整備予定病床  
 ＊菅野病院の整備計画(7次(令和4年度)分)は、令和5年度公募(7次(令和5年度)分)で一体的な整備計画として採択したため、条件は「令和7年度着工」に変更  
 ＊開設済欄「△」(一部開設)内容：川口きゅうぼろリハビリテーション病院172床、所沢白翔会病院76床、埼玉東部循環器病院6床

# 病床整備の進捗状況報告（地域医療構想調整会議用）

資料 4 - 2

## 1 医療機関名等

医療機関名（所在地又は予定地）	医療法人社団敬悠会 菅野病院 （埼玉県坂戸市関間 1 - 1 - 17）
整備病床数（医療機能）	33床（R4：地域包括ケア15床・療養10床、R5：療養8床）

## 2 整備計画のスケジュール

No.	項 目	計画年月	備 考
1	開設（変更）許可（医療法）	令和7年3月	
2	建築（着工）～建築（竣工）	令和7年4月 ～ 令和9年10月	
3	使用許可（医療法）	令和8年9月	
4	開設（増床）	令和8年10月	

## 3 整備計画の進捗が遅延している理由及び今後の見込み

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 建築工事費の高騰を受けて、設計が途中段階ではありますが、先に施工業者選定を行いました。数社の建設会社に対して、より正確な建築工事費の積算を依頼した結果、建設会社3社が積算を行うことになりました。</li> <li>○ 正確な概算を行うため図面や関係資料の提供、質疑応答などを繰り返し、建設会社2社が積算を行い、概算見積書の提出がありました。（1社辞退：難易度が高い計画であること、人手不足などの理由）</li> <li>○ 2社とも想定より高額ではありましたが、そのうち1社は軽微な設計変更や仕様を見直すことにより本工事を請負していただくことになりました。予定建設会社が決定したことにより、仕様変更と同時に実施設計を進めております。</li> <li>○ また近隣への建築計画説明及び埼玉県中高層建築物に関する建築事業報告書の提出が完了（R7.9）しております。現在、開発許可の届出（昨年からの事前の相談・協議を継続）の確認申請を進めている段階であります。</li> </ul>
--

## 4 医療従事者の確保状況等

令和4年度の病院整備計画に基づき準備を進めておりましたが令和5年度の病院整備計画で療養8床を追加する申請を行い、一体的な整備計画として採択されたことを受け、スケジュールの変更が認められました。
--





## 埼玉県保健医療計画に基づく病床整備計画報告書

## 1 整備計画概要

医療機関名	しらさき川越クリニック
所在地	埼玉県川越市上野田町 35 番 88
整備（増床）病床数	21
（医療機能別内訳）	回復期病床（地域包括ケア病床）

## 2 開設年月：令和 7 年 8 月

## 3 病床整備による地域医療課題への対応目標

- 川越地域では唯一の心大血管リハビリテーションができる回復期病床として、月 23 件のポストアキュートを目標として推進していきます。
- 近隣の介護保険施設・クリニック・地域包括センターと連携し幅広い患者層を受け入れ、月 4 件のサブアキュートを目標として地域包括ケアシステムの更なる構築を図っていきます。

## 4 他医療機関・施設等との連携・協議状況

年月	相手方	連携・協議内容
令和 7 年 6 月	近隣二次救急医療機関及び居宅介護支援事業所等	圏域地域包括支援センター主催によるケアマネ情報交換会に参加。当院が 8 月から病院化する事と合わせ、今後も積極的に医療介護連携に関わっていくことをお伝えした。
令和 7 年 7 月	市内医療機関・介護保険事業所等	CCN かわごえ主催による「災害対策研修会」に参加。循環器の専門医療機関として災害時対策の在り方を意見交換した。
令和 7 年 7 月	市内医療機関	在宅拠点センター主催による「病院情報交換会」にて、当院の体制及び病院化について講演を行い、日頃の連携の在り方について参加医療機関等と意見交換を行った。
令和 8 年 2 月	市内医療機関及び各川越地域包括支援センター	在宅拠点センター主催による「病院情報交換会」に参加予定。顔の見える関係づくり、連携の在り方について意見交換予定。

## 5 その他（地域での医療連携での取組、新型コロナウイルス感染症の影響など）

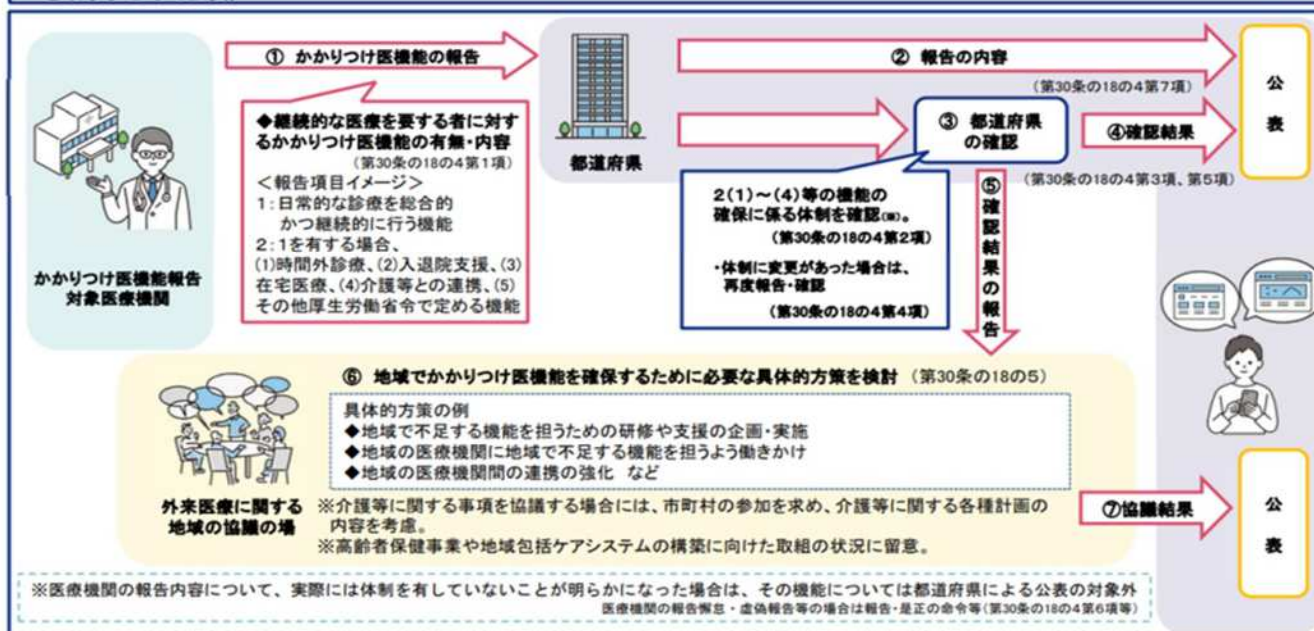
- 施設基準の関係上、病院として開設後から少なくとも6か月程度経過しないと地域包括ケア病床とすることができないため、それまでは一般病棟入院基本料での運用となります。
- 循環器専門の医療機関として看護専門学校へ講義依頼を受け、循環器医を派遣予定（令和7年度は10月以降を予定）。今後も地域における医療従事者育成に協力していきます。
- 市内地域包括支援センターからの市民向けへの講義依頼を受け、当院職員を複数回派遣。これからも健康や予防、認知症等に関する周知活動を通じ、地域づくりに取り組んでいきます。

# かかりつけ医機能報告制度について

- 令和5年5月、「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律(令和5年法律第31号)」が成立し、かかりつけ医機能報告制度が創設された。(令和7年4月施行)
- 法の施行により、医療機関はかかりつけ医機能について都道府県知事に報告を行い、報告を受けた都道府県知事は報告内容を確認し、地域関係者との協議の場において、かかりつけ医機能を確保するための具体的な方策を検討することとなった。

## かかりつけ医機能報告概要

○慢性疾患を有する高齢者等を地域で支えるために必要なかかりつけ医機能について、医療機関から都道府県知事に報告。  
 ○都道府県知事は、報告をした医療機関がかかりつけ医機能の確保に係る体制を有することを確認し、外来医療に関する地域の関係者との協議の場に報告するとともに、公表。  
 ○都道府県知事は、外来医療に関する地域の協議の場において、地域でかかりつけ医機能を確保するために必要な具体的な方策を検討し、結果を取りまとめて公表。



出典：第102回社会保障審議会医療部会 令和5年9月29日資料

## かかりつけ医機能報告制度について

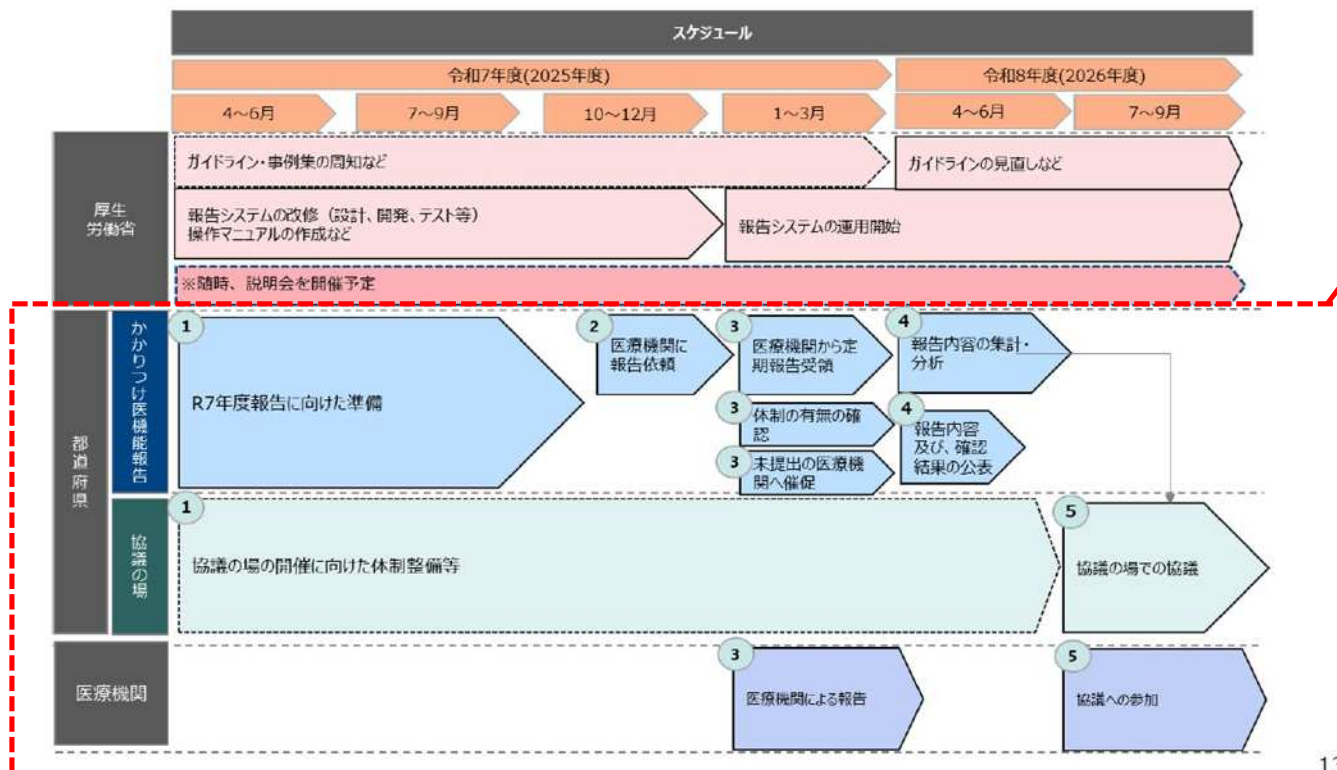
- 報告対象は、特定機能病院、歯科医療機関を除く病院及び診療所。
- 報告は毎年1月1日時点の状況を毎年1月から3月の間に行う。報告は、原則G-MISにより行う。
- かかりつけ医機能報告は、大きく、下記の1号機能と2号機能に分けられ、1号機能を有する(★の報告事項を「実施している(できる含む)」が該当)医療機関は、2号機能についても報告する必要がある。

	具体的な機能	報告事項
1号機能	日常的な診療を総合的かつ継続的に行う機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「具体的な機能」を有すること及び「報告事項」について院内掲示していること ★</li> <li>・かかりつけ医機能に関する研修の修了者・総合診療専門医の有無</li> <li>・17の診療領域ごとの一次診療の対応可能の有無、いずれかの診療領域について一次診療を行うことができること(一次診療を行うことができる疾患も報告する)★</li> <li>・医療に関する患者からの相談に応じることができること ★</li> </ul>
2号機能	(イ)通常の診療時間外の診療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自院又は他院連携による通常の診療時間外の診療体制の確保状況</li> <li>・自院における時間外対応加算1～4の届出状況、時間外加算、深夜加算、休日 加算の算定状況 等</li> </ul>
	(ロ)入退院時の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自院又は他院連携による後方支援病床の確保状況</li> <li>・自院における入院時の情報共有の診療報酬項目の算定状況</li> <li>・自院における地域の退院ルールや地域連携クリティカルパスへの参加状況</li> <li>・自院における退院時の情報共有・共同指導の診療報酬項目の算定状況</li> <li>・特定機能病院・地域医療支援病院・紹介受診重点医療機関から紹介状により紹介を受けた外来患者数 等</li> </ul>
	(ハ)在宅医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自院又は連携による在宅医療を提供する体制の確保状況</li> <li>・自院における訪問診療・往診・訪問看護の診療報酬項目の算定状況</li> <li>・自院における訪問看護指示料の算定状況</li> <li>・自院における在宅看取りの診療報酬項目の算定状況 等</li> </ul>
	(ニ)介護サービス等と連携した医療提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービス等の事業者と連携して医療を提供する体制の確保状況</li> <li>・介護支援専門員や相談支援専門員への情報共有・指導の診療報酬項目の算定状況</li> <li>・介護保険施設等における医療の提供状況(協力医療機関となっている施設の名称)</li> <li>・地域の医療介護情報共有システムの参加・活用状況</li> <li>・ACP(人生会議)の実施状況 等</li> </ul>

# かかりつけ医機能報告制度 今後のスケジュール

## かかりつけ医機能報告制度施行後の当面のスケジュール

かかりつけ医機能報告制度の施行後の当面のスケジュールは以下のとおりです。



## 今後のスケジュール

令和7年10月中(実施済)

各医療機関へ周知

制度の概要と医療機関向けチラシの配布

10月中(実施済)

埼玉県ホームページでの周知

12月下旬～1月初旬

医療機関向け報告依頼

令和8年 1月～3月

医療機関からの報告・内容確認

5月中

報告の集計及び公表

7月以降

協議の場での協議

令和7年 1月 31日 かかりつけ医機能報告制度に係る自治体向け説明会資料 (第2回)



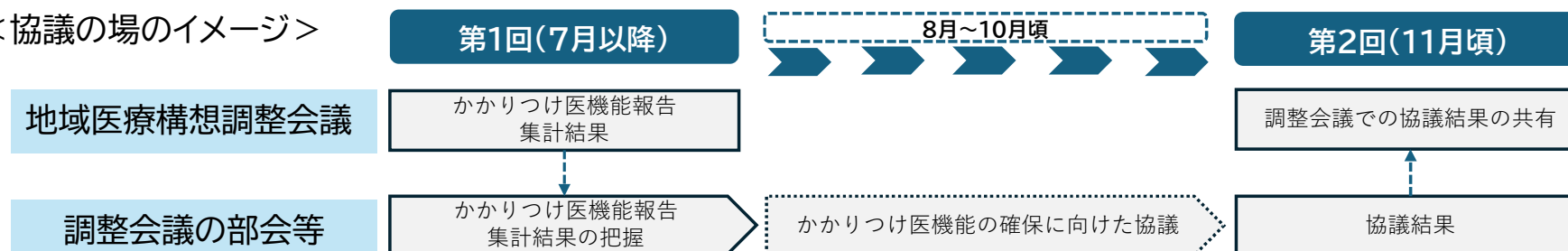
## かかりつけ医機能の協議の場での協議について

- 複数の慢性疾患や医療・介護の複合ニーズ等を抱える高齢者が増加する一方、医療従事者確保の制約が大きくなる中で、多くの医療機関が参画して、地域で必要なかかりつけ医機能を確保することが重要であり、各医療機関からの報告を受けて、地域の協議の場において地域の医療関係者等が協議を行い、地域で不足する機能を確保する方策を検討・実施していくことが特に重要である。
- 協議の場の立ち上げに際しては、都道府県、市町村、医師会等主体は問わず、既存の場で同様の趣旨・内容を協議している、または協議可能な会議体がないか確認する。  
(かかりつけ医機能の確保に関するガイドラインより抜粋)

### 本県における協議の場(案)

- かかりつけ医機能報告制度は、新たな地域医療構想における在宅医療の議論に深く関連するものであるため、既存の会議体の中では「地域医療構想調整会議」が最も適当と思われる。
- 一方、国の検討会では、在宅医療の議論は二次医療圏より狭い区域での議論が必要との意見もあり、かかりつけ医の協議の場についても、調整会議より狭い区域において、議論を深める方法も考えられる。
- 地域医療構想調整会議にかかりつけ医機能報告の集計結果を報告し、その後、各構想区域の実情に応じて、①調整会議の部会、②地域保健医療協議会の在宅部会、③都市医師会(地区医師会)などの場を活用して地域での議論を深め、調整会議にフィードバックしてはどうか。

#### <協議の場のイメージ>



## かかりつけ医機能の協議内容について

- ガイドラインでは、主に2号機能について、協議のイメージ例を示している。あくまでも例示としての内容であり、実際に協議を行う際は、各地域の実情に応じて協議課題等を検討が可能。
- 協議の場と同様に、まず調整会議にかかりつけ医機能報告の集計結果を報告し、データに基づき、各構想区域の実情に応じて、協議内容を決定してはどうか。

### <ガイドラインにおける協議イメージ例>

	具体的な機能	具体的な方策
2号機能	(イ)通常の診療時間外の診療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外診療を行うための連携体制を見える化し、地域の輪番体制の構築や診療所・病院の時間外の対応に関して検討の機会を設ける。</li> <li>・かかりつけ医機能報告の結果を踏まえて、時間外診療を担う意向のある医療機関を整理した上で、それらの医療機関に対して対応可否等について相談する。</li> </ul>
	(ロ)入退院時の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医機能報告の結果を踏まえて、後方支援病床を確保する意向のある医療機関を整理し、十分な病診連携につなげる。</li> <li>・地域の実情を踏まえた実効性のある入退院支援ルールを作り、参加機関を広げる。</li> <li>・空床情報を地域で共有し、円滑にマッチング可能なシステムを構築する。</li> </ul>
	(ハ)在宅医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医機能報告の結果を踏まえて、在宅医療を担う意向のある医療機関を対象とした在宅医療の実地研修を実施する。</li> <li>・在宅医療を担う医療機関同士の連携体制を構築する。</li> <li>・在宅患者の急変時の連絡を受けた場合に円滑に対応できるよう、連携する医療機関や訪問看護ステーション等と情報の共有や連携ルールを構築する。</li> </ul>
	(ニ)介護サービス等と連携した医療提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の医療機関や介護施設等の担当者が集まって意見交換を行う場の設定を行う。</li> <li>・かかりつけ医機能報告によって明らかとなった施設等と連携している協力医療機関の情報を活用しながら、医療機関と施設等のマッチングを行う。</li> </ul>

5

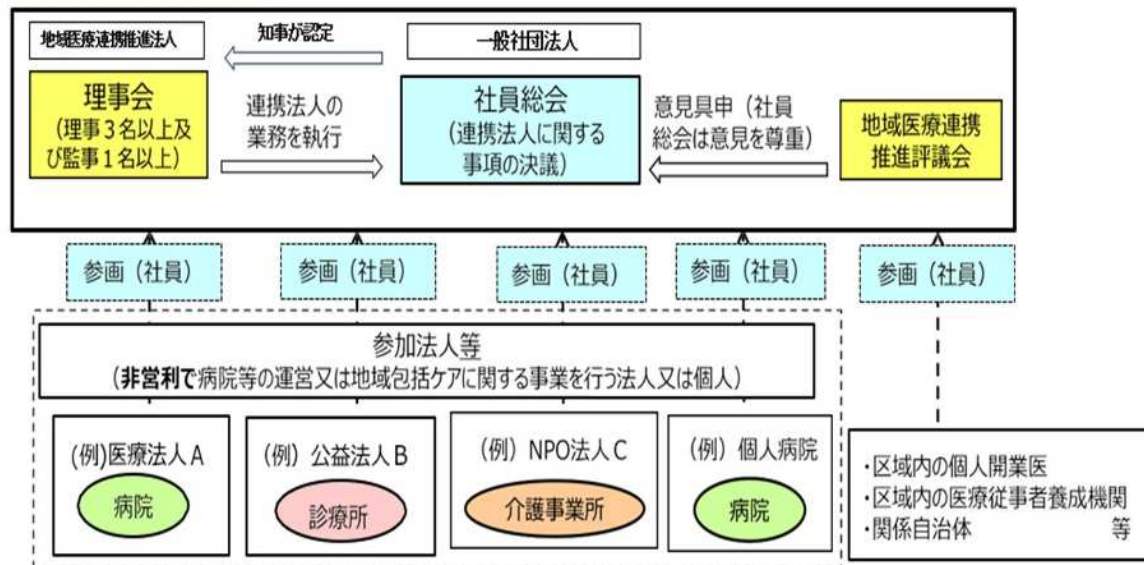
かかりつけ医機能の確保に関するガイドラインより抜粋





## 地域医療連携推進法人について

### 1. 制度の概要



- 医療機関相互間の機能分担及び業務の連携を推進し、地域医療構想を達成するための一つの選択肢としての、法人の認定制度
- 複数の医療機関等が法人に参画することにより、競争よりも協調を進め、地域において質が高く効率的な医療提供体制を確保
- 地域医療構想調整会議、医療審議会の意見を踏まえ都道府県知事が地域医療連携推進法人に認定

### 2. 連携法人で実施されている主な業務等

- 医療従事者の共同研修
- 医師、看護師等の人事交流
- 医薬品・医療機器等の共同調達
- 病床機能の変更
- 病床融通

### 3. 設立の状況

- 令和7年10月1日現在、28道府県で58法人が設立
- 本県では、令和5年3月に「あげおメディカルアライアンス」が設立実施されている主な業務は以下のとおり
  - ①医療・介護従事者の確保・育成
  - ②医療品、診療材料、医療機器等の共同購入、共同利用等



# 地域医療連携推進法人 彩の国ハピネス会の概要



埼玉医科大学 小山 勇

# 理 念

**医療連携推進区域における中核公的医療機関医療従事者の人材育成（人材交流含む）及び相互の連携強化により、本区域における医療の質向上、地域医療構想の達成に寄与する。**

# 事業

## ①地域医療を支える医療従事者の育成

専門分野の医師、専門・認定看護師や特定行為看護師、高度な能力を持つ薬剤師、放射線技師、リハビリ関連技師、臨床検査技師等の指導者を互いに派遣し、共同して相互研修・実習等を行う地域医療構想を踏まえた教育モデルを構築し実施する。

## ②地域における即時応需100%を目指す救急医療体制の構築

デジタル技術を利用し、各施設で互いに専門的なコンサルテーションが可能な遠隔トリアージ体制を構築することにより、効率的な搬送を実現し、それぞれの施設の専門性や能力を考慮して、患者が適切な施設で質の高い医療が受けられる体制を地域全体で構築する。救急におけるトリアージの能力を養う人材育成も同時に実施する。

## ③医療連携推進区域で完結できる医療体制のための情報共有化

情報共有をSecureなメールやクラウドを用いて画像情報を含めた医療療情報を即時に共有できる体制を構築する。



## 医療連携推進区域・参加予定病院

- ・ 入間郡毛呂山町
    - ・ 埼玉医科大学病院
    - ・ 丸木記念福祉メディカルセンター
  - ・ 東松山市
    - ・ 東松山市立市民病院
    - ・ 東松山医師会病院
  - ・ 比企郡小川町
    - ・ 小川赤十字病院
  - ・ 秩父市
    - ・ 秩父市立病院
  - ・ 秩父郡小鹿野町
    - ・ 小鹿野中央病院
  - ・ 熊谷市
    - ・ 埼玉県立循環器呼吸器病センター
- 



上記の住民（患者）を対象に急性期医療及び救急医療を提供する病院の所在地を主とする区域

# 関係機関等への説明

## • 行政

- 埼玉県／保健医療部（2024/10/15、2025/5/1）
- 市長・町長  
東松山市（10/2） 秩父市（9/12） 小鹿野町（9/26）
- 保健所長  
坂戸保健所（8/7）、秩父保健所（8/8）、熊谷保健所（8/8）

## • 医師会

- 埼玉県医師会長（3/6）
- 郡市医師会長  
川越市（7/1）、坂戸鶴ヶ島（6/20）、比企（7/22）、  
秩父郡市（6/20）、熊谷市（7/1）、入間地区（7/29）

## • 説明会

参加予定病院・医療整備課（5/8）



# 今後の予定

- **12月**
  - 一般社団法人彩の国ハピネス会登記
  - 地域医療構想調整会議で説明
    - 川越比企（坂戸保健所）
    - 秩父（秩父保健所）
    - 北部（熊谷保健所）
- **1～2月**
  - 埼玉県医療審議会で審議・承認
  - 地域医療連携推進法人設立
- **4月**
  - 地域医療連携推進法人活動開始